

**(仮称) 歴史文化施設の整備に向けた市民意識調査
調査報告書 (案)**

目 次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 実施概要 | 1 |
| 2. 調査結果まとめ | |
| (1) 展示施設の利用状況 | 8 |
| ①印西市内の展示施設の利用状況 | 8 |
| (2) 印西市の歴史や文化に関する興味・関心 | 9 |
| ①歴史文化資源の認知度と特に知りたい事柄 | 9 |
| ②印西市を「ふるさと」だと感じるか | 9 |
| ③印西市の魅力 | 10 |
| (3) (仮称) 印西市歴史文化施設の整備に関するニーズ | 11 |
| ①重視すべき事柄と、期待する活動 | 11 |
| ②備えるべき施設機能 | 11 |
| ③設置場所で重視すべき要素 | 12 |
| ④歴史文化施設の整備に関する意見・要望 | 12 |
| 3. 調査結果 | |
| (1) 回答者の属性 | 13 |
| (2) 市内にある展示施設の利用状況 | 17 |
| (3) 印西市の歴史や文化に対する興味・関心 | 25 |
| (4) (仮称) 印西市歴史文化施設整備に関する意見 | 37 |

1. 実施概要

【調査目的】

市民の展示施設の利用状況と、歴史文化施設の整備に関する市民ニーズを把握し、今後の（仮称）印西市歴史文化施設の検討に寄与する情報を抽出する。

【実施期間】

- ・ 令和5年5月15日（月）から6月2日（金）
※締切日以降に到着した回答も集計対象とした。

【調査対象】

層化抽出法により、令和5年3月24日時点で印西市内に居住する満18歳以上の方2,000人を無作為抽出。

【調査方法】

- ・ 依頼状と調査票を郵送にて配布
- ・ 回答は郵送または「ちば電子申請サービス」内に設けた専用ページで回収

【回収状況】

- ・ 発送数 : 2,000 件
- ・ 有効回収数 : 993 件（回収率 49.7%）
 うち 郵送回収数 679 件、インターネット回収数 314 件

Q 1. ご回答者について

Q 1-1. 年齢

〔 _____ 〕 歳

Q 1-2. 性別 [該当する選択肢 1 つ]

1. 男性 2. 女性 3. 未回答

Q 1-3. 居住地区 [該当する選択肢 1 つ]

| | 地区名 |
|----|---|
| 1 | 木下、木下南一～二丁目、竹袋、別所、宗甫、木下東一～四丁目、平岡 |
| 2 | 小林、小林北一～六丁目、小林浅間一～三丁目、小林大門下一～三丁目 |
| 3 | 大森、鹿黒、鹿黒南一～五丁目、亀成、発作、相嶋、浅間前 |
| 4 | 浦部、浦部村新田、白幡、浦幡新田、高西新田、小倉、和泉 |
| 5 | 小倉台一～四丁目、大塚一～三丁目、牧の木戸一丁目、木刈一～七丁目、中央北一～三丁目 |
| 6 | 武西、戸神、船尾、松崎、松崎台一～二丁目、結縁寺、多々羅田 |
| 7 | 内野一～三丁目、原山一～三丁目、高花一～六丁目、戸神台一～二丁目、中央南一～二丁目、武西学園台一～三丁目 |
| 8 | 草深、泉、泉野一～三丁目 |
| 9 | 西の原一～五丁目、原一～四丁目、東の原一～三丁目、牧の原一～六丁目、牧の台一～三丁目 |
| 10 | 瀬戸、山田、吉高、萩原、松虫 |
| 11 | 岩戸、師戸、鎌苅、大廻、造谷、吉田、つくりや台一～二丁目 |
| 12 | 平賀、平賀学園台一～三丁目 |
| 13 | 美瀬一～二丁目、若萩一～四丁目、舞姫一～三丁目 |
| 14 | 中根、荒野、竜腹寺、角田、滝、物木、みどり台一～三丁目、惣深新田飛地 |
| 15 | 笠神、行徳、川向、下曾根、中、萩埜、桜野、押付、佐野屋、和泉屋、甚兵衛、松木、中田切、下井、長門屋、酒直ト杭、安食ト杭、将監、本埜小林、立埜原 |
| 16 | 滝野一～七丁目 |

Q 1-4. 居住年数 [該当する選択肢 1 つ]

1. 5 年未満 2. 5～10 年未満 3. 10～20 年未満 4. 20～30 年未満
5. 30～40 年未満 6. 40～50 年未満 7. 50 年以上

Q 1-5. 博物館・資料館・美術館などの展示施設をどのくらいの頻度で訪れますか。

[該当する選択肢 1 つ]

1. 年に 10 回以上訪れる
2. 年に数回訪れる
3. これまで何回か訪れたことがある
4. 訪れたことはない

Q 2. 印西市内の展示施設の利用状況について

Q 2-1. 下記の展示施設の利用状況について該当する選択肢を 1 つだけお選びください。

「訪れたことがある」を選択した場合は過去 10 年間のおおよその訪問回数もご記入ください。

①印旛歴史民俗資料館（所在地：印西市岩戸）

1. 訪れたことがある 訪問回数〔 _____ 〕回 2. 訪れたことはない

②木下交流の杜歴史資料センター（所在地：印西市木下）

1. 訪れたことがある 訪問回数〔 _____ 〕回 2. 訪れたことはない

③印旛医科器械歴史資料館（所在地：印西市舞姫）

1. 訪れたことがある 訪問回数〔 _____ 〕回 2. 訪れたことはない

④吉岡まちかど博物館（所在地：印西市木下）

1. 訪れたことがある 訪問回数〔 _____ 〕回 2. 訪れたことはない

Q 3. 印西市の歴史や文化に対する興味・関心について

Q 3-1. 下記に挙げた印西市の歴史文化資源をご存じでしょうか。①から⑰の各歴史文化資源について、1から3のうち該当する選択肢を1つだけお選びください。

- | | | | |
|--|---------|-------------|----------|
| ① <small>きおろしかいそ</small> 木下貝層 | 1. 知らない | 2. 聞いたことがある | 3. 知っている |
| ② <small>いんぱしょうすいろ</small> 印旛捷水路で発見されたナウマンゾウの化石 | 1. 知らない | 2. 聞いたことがある | 3. 知っている |
| ③ <small>どうさくこふんぐん</small> 道作古墳群 | 1. 知らない | 2. 聞いたことがある | 3. 知っている |
| ④ <small>かとり うみ</small> 香取の海 | 1. 知らない | 2. 聞いたことがある | 3. 知っている |
| ⑤ <small>きおろしべっしょはいじ</small> 木下別所廃寺 | 1. 知らない | 2. 聞いたことがある | 3. 知っている |
| ⑥ <small>まつむしひめでんせつ</small> 松虫姫伝説 | 1. 知らない | 2. 聞いたことがある | 3. 知っている |
| ⑦ <small>まごめいせき がとう</small> 馬込遺跡出土の瓦塔 | 1. 知らない | 2. 聞いたことがある | 3. 知っている |
| ⑧ <small>えいふくじやくしどう</small> 栄福寺薬師堂 | 1. 知らない | 2. 聞いたことがある | 3. 知っている |
| ⑨ <small>もろとじょう</small> 師戸城 | 1. 知らない | 2. 聞いたことがある | 3. 知っている |
| ⑩ <small>いんざいまき</small> 印西牧 | 1. 知らない | 2. 聞いたことがある | 3. 知っている |
| ⑪ <small>きおろしがし</small> 木下河岸 | 1. 知らない | 2. 聞いたことがある | 3. 知っている |
| ⑫ <small>とみじんじゃ ししまい</small> 鳥見神社の獅子舞 | 1. 知らない | 2. 聞いたことがある | 3. 知っている |
| ⑬ <small>やつだ</small> 谷津田 | 1. 知らない | 2. 聞いたことがある | 3. 知っている |
| ⑭ <small>みづか</small> 水塚 | 1. 知らない | 2. 聞いたことがある | 3. 知っている |
| ⑮ <small>かとりほつま ちゅうぎん</small> 香取秀真（ <small>鑄金</small> 工芸作家） | 1. 知らない | 2. 聞いたことがある | 3. 知っている |
| ⑯ <small>よしうえしやうりやう</small> 吉植庄亮（歌人） | 1. 知らない | 2. 聞いたことがある | 3. 知っている |
| ⑰ <small>いんぱひこうじやう</small> 印旛飛行場 | 1. 知らない | 2. 聞いたことがある | 3. 知っている |

Q3-2. 今現在、あなたは印西市を「ふるさと」だと感じますか。該当する選択肢を 1つだけ お選びください。

1. 感じる → Q3-2-1. 「感じる」理由をお教えてください。

[自由記述]

2. 感じない → Q3-2-2. 「感じない」理由として特に近いものを 3つまで お選びください。

1. 居住期間が短いため

2. 印西市の歴史や文化を知る機会がなかったため

3. 地域の人々と交流する機会がないため

4. 印西市の歴史や文化に興味がないため

5. その他 具体的に

{ _____ }

Q3-3. 印西市の歴史や文化で特に詳しく知りたい事柄を 3つまで お選びください。

1. 印西市の地質（地形・地質・木下貝層など）

2. 太古の印西市のすがた（ナウマンゾウが生息していたころの印西市のようすなど）

3. 古代のムラの暮らし（縄文・弥生遺跡、古墳など）

4. 中世の印西（戦国時代の城郭跡など）

5. 近世の印西の営み（新田開発・舟運・獅子舞・農村の暮らしなど）

6. 近現代の発展（蒸気船の就航・鉄道開通・千葉ニュータウン整備・企業立地の振興など）

7. 印西市ゆかりの美術（絵画、美術工芸品、書など）

8. その他 具体的に

{ _____ }

Q3-4. あなたが考える印西市の魅力をお教えてください。市内外・国内外に向けて紹介したいモノやコトがありましたら記入をお願いします。

[自由記述]

Q 4. (仮称) 印西市歴史文化施設整備に関するご意見

Q 4 - 1. 現在、印西市では地域の歴史や文化を紹介する歴史文化施設の整備を検討しています。
歴史文化施設を整備するうえで、特に重視すべき事柄を 3つまで お選びください。

1. 印西市の歴史や文化を紹介する展示
2. 印西市の歴史や文化を伝える資料の収集・保存
3. 歴史や文化への理解を深めるための学習支援
4. 市民が参加できる調査・研究事業の展開
5. 子どもへの学習支援
6. 魅力的な建築デザイン
7. 飲食サービスの提供

8. その他 具体的に { _____ }

Q 4 - 2. 歴史文化施設に特に期待する活動を 3つまで お選びください。

1. ガイドによる展示解説
2. 歴史や文化に関する講演会や連続講座
3. 土器づくりなどの体験イベント
4. 親子で参加できるイベント
5. 歴史ガイドによる解説で巡るまちあるきイベント
6. 学校教育への支援
7. 国内外に向けた印西市の歴史や文化に関する情報発信
8. 商品開発やビジネスに地域の歴史や文化を活用するための支援
9. いつでもどこからでも歴史や文化について知ることができるWEBサイト

10. その他 具体的に { _____ }

Q 4-3. 歴史文化施設に特に備えてほしい施設機能を 3つまで お選びください。

1. 多様な展覧会を開催できる広い展示室
2. 気軽に立ち寄れるフリースペース
3. 農具や漁具などに触れられる体験スペース
4. 子どもたちが自由に遊べるキッズスペース
5. 歴史や文化に関するライブラリー
6. 市民が自由に使える学習や研究スペース
7. 学校団体用のランチルーム
8. レストランやカフェ等の飲食施設
9. ミュージアムショップ
10. 駐車場
11. 自然観察ができるピオトープ
12. その他 具体的に { _____ }

Q 4-4. 歴史文化施設の設置場所で特に重視すべき要素を 3つまで お選びください。

1. 災害の危険性が低い場所
2. 公共交通によるアクセスがよい場所
3. 広い駐車施設を備えることができる場所
4. 印西市を象徴する歴史文化資源に近い場所
5. 自然豊かな場所
6. その他 具体的に { _____ }

Q 4-5. 歴史文化施設の整備についてご意見、ご要望などがありましたら記入をお願いします。

[自由記述]

質問は以上です。ご協力、ありがとうございました。

2. 調査結果まとめ

(1) 展示施設の利用状況

①印西市内の展示施設の利用状況 (Q2-1)

- ・「訪れたことがある」の割合が最も高いのは、木下交流の杜歴史資料センター（以下、「歴史資料センター」と表記する。）(12.8%)、次に高いのは印旛歴史民俗資料館（以下、「民俗資料館」と表記する。）(11.1%)で両施設ともに1割程度である。印旛医科器械歴史資料館（以下、「医科器械歴史資料館」と表記する。）(5.7%)と吉岡まちかど博物館（以下、「まちかど博物館」と表記する。）(7.2%)はともに1割に満たない。なお、回答者の約7割が博物館・資料館・美術館を訪れたことがあるにも関わらず、市内の展示施設を訪れたことのある人は少ない。
- ・訪問回数はいずれの施設も1回が最も多い。
- ・いずれの施設も「訪れたことがある」は70代以上が高く、居住年数は40年以上が高い。居住地区別で見ると、各施設が所在する地区の利用が高い。なお、30代男性の回答者は医科器械歴史資料館を訪れたことがない。

【新施設に向けた分析】

- ・市内の展示施設を訪れたことのある人は少なく、印西市の歴史や文化に触れる機会が不足している。新施設では、より多くの人々が印西市の歴史や文化に触れる機会を提供することが求められる。

(2) 印西市の歴史や文化に関する興味・関心

①歴史文化資源の認知度と特に知りたい事柄 (Q3-1、Q3-3)

- ・主な歴史文化資源 17 件のうち最も認知度が高いのは「①木下貝層」で、「知っている」もしくは「聞いたことがある」を選択した回答者は 65.2%である。次に高いのは「⑥松虫姫伝説」(63.3%)、「⑰印旛飛行場」(52.4%)である。ただし、いずれも「聞いたことがある」が 2 割以上見られることから、認知はしているものの詳細を知らない人がいる。

「知らない」の割合が特に高いのは「⑦馬込遺跡出土の瓦塔」「⑭水塚」「⑮香取秀真」「⑯吉植庄亮」で回答者の 9 割に上る。なお、歴史文化資源 17 件のうち 14 件は、回答者の 6 割以上が「知らない」と回答した。

- ・印西市の歴史・文化で特に知りたい事柄のうち最も高いのは「近現代の発展」(45.5%)で、次に高いのは「印西市の地質」(42.3%)である。若い世代を中心に「近現代の発展」への興味・関心が高い。

【新施設に向けた分析】

- ・特に知りたい割合が高い「印西市の地質」と「近現代の発展」は、新施設での展示や活動のテーマとしての活用が求められる。
- ・知られていない歴史文化資源は、新施設でその価値や魅力を伝え、印西市の歴史や文化への理解を深める機会を提供することが求められる。

②印西市を「ふるさと」だと感じるか (Q3-2)

- ・「感じない」(63.2%)が非常に高く、「感じる」(35.9%)とは 30 ポイント近い差がある。
- ・年齢・性別で見ると、「感じる」が最も高いのは「18～29 歳男性」(64.5%)で、「感じない」が最も高いのは「30～39 歳男性」(73.8%)である。
- ・居住地区別で見ると、「感じない」が高いのは「⑧草深ほか」(77.2%)、「⑨西の原ほか」(76.5%)である。
- ・居住年数で見ると、20 年以上の回答者の 4 割が「ふるさと」だと感じている。なお、居住年数が短いほど「感じない」傾向にあり、居住年数が 40 年以上になると「感じる」が「感じない」を上回る。
- ・「感じる」おもな理由は、「居住期間が長い」(101 件)、「生まれ育った場所」(89 件)、「里山や田園風景など豊かな自然がある」(58 件)等である。なお、「感じる」理由として居住期間の長さを挙げている回答者の居住年数は「30～40 年未満」が最も多い。

- ・「感じない」おもな理由は、「居住期間が短い」(29.6%)、「印西市の歴史や文化を知る機会がない」(26.1%)、「地域の人々と交流する機会がない」(21.9%)等である。なお、「感じない」理由として居住期間の短さを挙げている回答者の居住年数は「5年未満」が最も高い。

【新施設に向けた分析】

- ・新施設では、より多くの市民に印西市の歴史や文化を知る機会を提供することで、居住期間が短くても印西市への誇りや愛着を醸成する取り組みが求められる。

③印西市の魅力 (Q3-4)

- ・最も高いのは「住環境が整っている(生活しやすい、便利)」(150件)、以降は「豊かな自然(里山、谷津田、印旛沼、手賀沼、利根川、野鳥・白鳥)」(141件)、「歴史ある街と新しい街や里山と都市などが共存」(74件)、「災害リスクが低い」(56件)、「公園が充実」(49件)、「アクセスが良い」(46件)、「歴史文化資源(木下貝層、ナウマンゾウの化石、古墳群、松虫寺などの神社仏閣、木下河岸、印旛飛行場、松虫寺姫伝説などの伝承、獅子舞などの伝統芸能、吉高の大桜、煎餅)」(39件)、「世界的な企業のデータセンターや物流拠点などが集積する地域」(38件)。
- ・便利で近代的な生活の一方で、自然とともにある暮らしの風景が身近にある点が印西市の魅力と捉えられている。

【新施設に向けた分析】

- ・新施設では、こうした印西市の魅力を活用した事業活動を展開することで、印西市の魅力の発信や市民アイデンティティの確立に寄与することが可能となる。

(3) (仮称) 印西市歴史文化施設の整備に関するニーズ

①重視すべき事柄と、期待する活動 (Q4-1、Q4-2)

- ・整備する上で重視すべき事柄として最も高いのは「子どもへの学習支援」(45.4%)、次に高いのは「印西市の歴史や文化を紹介する展示」(45.2%)である。

年齢・性別で見ると、「子どもへの学習支援」は30、40代の子育て世代を中心に高い。「印西市の歴史や文化を紹介する展示」は60歳以上で高い。なお、18～29歳男性は「印西市の歴史や文化を伝える資料の収集・保存」が高く50%を越えている。18～29歳女性は「飲食サービスの提供」、50～59歳男性は「歴史や文化への理解を深めるための学習支援」が高い。

- ・歴史文化施設に期待する活動として最も高いのは「学校教育への支援」(39.2%)、次に高いのは「親子で参加できるイベント」(36.5%)である。年齢・性別で見ると、「学校教育への支援」や「親子で参加できるイベント」は30、40代の子育て世代を中心に高い。60歳以上では、男性は「国内外に向けた情報発信」、女性は「ガイドによる展示解説」や「歴史ガイドによる解説で巡るまちあるきイベント」など人とふれあう活動が期待されている。

【新施設に向けた分析】

- ・世代や性別によってニーズが異なることから、新施設では、各ターゲットに合わせた事業活動を展開することが求められる。

②備えるべき施設機能 (Q4-3)

- ・最も高いのは「飲食施設」(43.4%)、次に高いのは「フリースペース」(38.4%)である。
- ・18～49歳で「飲食施設」が高く、60歳以上は「フリースペース」が高い。なお、18～39歳の女性で「キッズスペース」が高い。

【新施設に向けた分析】

- ・新施設では、誰もが気軽に訪れ、多様な人々の交流機会を生み出す場の充実が求められる。

③設置場所で重視すべき要素（Q4-4）

- ・「公共交通によるアクセスがよい場所」（62.3%）と「広い駐車施設を備えることができる場所」（61.5%）が高い。
- ・年齢・性別で見ると、18～69歳で「広い駐車施設を備えることができる場所」が高い。70歳以上では「公共交通によるアクセスがよい場所」が高い。

【新施設に向けた分析】

- ・新施設では、公共交通機関によるアクセスや駐車場の確保が求められる。

④歴史文化施設の整備に関する意見・要望（Q4-5）

- ・施設像に関する意見が多く見られ「大人から子どもまでが気軽に立ち寄り、利用できる施設」（42件）が最も多く、次に多いのは「子どもたちが興味を持てる施設」（12件）、「家族で楽しめる施設」（3件）である。

事業活動や施設機能に関する意見としては、「備えてほしい施設機能」（35件）、「展示活動・展示テーマに関する意見」（16件）、「整備地に適した立地」（10件）、「交通アクセスの確保」（6件）、「その他の事業活動に関する意見」（5件）である。

そのほかの主な意見として、「歴史文化資源や既存施設の情報発信が必要」（26件）や「魅力的な空間や外観による整備」（5件）が挙げられている。

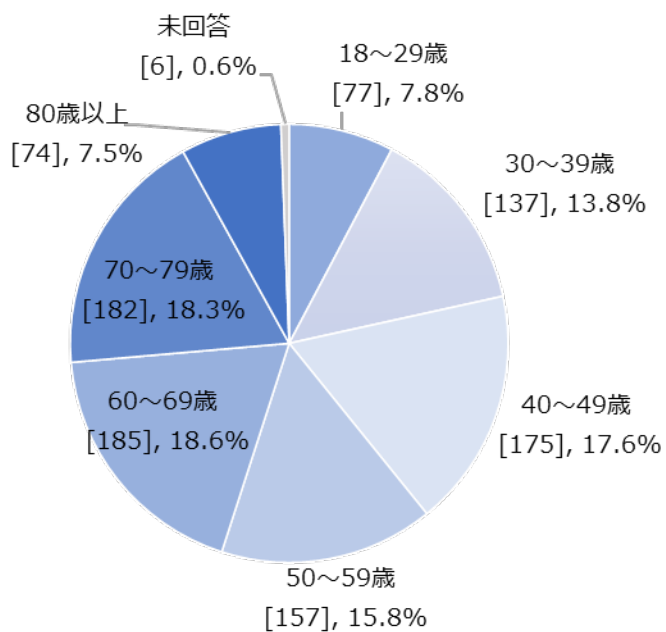
【新施設に向けた分析】

- ・新施設では、多くの市民が多様な目的で気軽に利用できる取り組みや施設機能が望まれている。

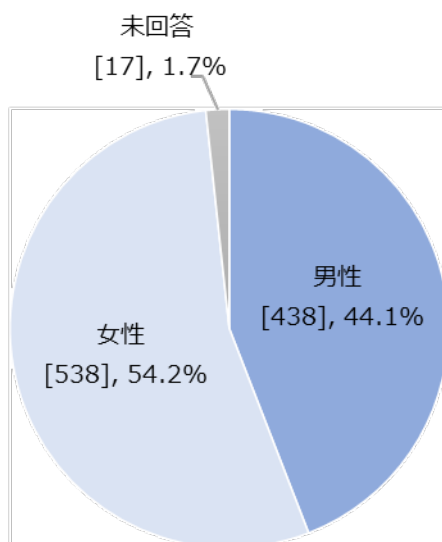
3. 調査結果

(1) 回答者の属性

Q1-1. 年齢 (FA) n=993

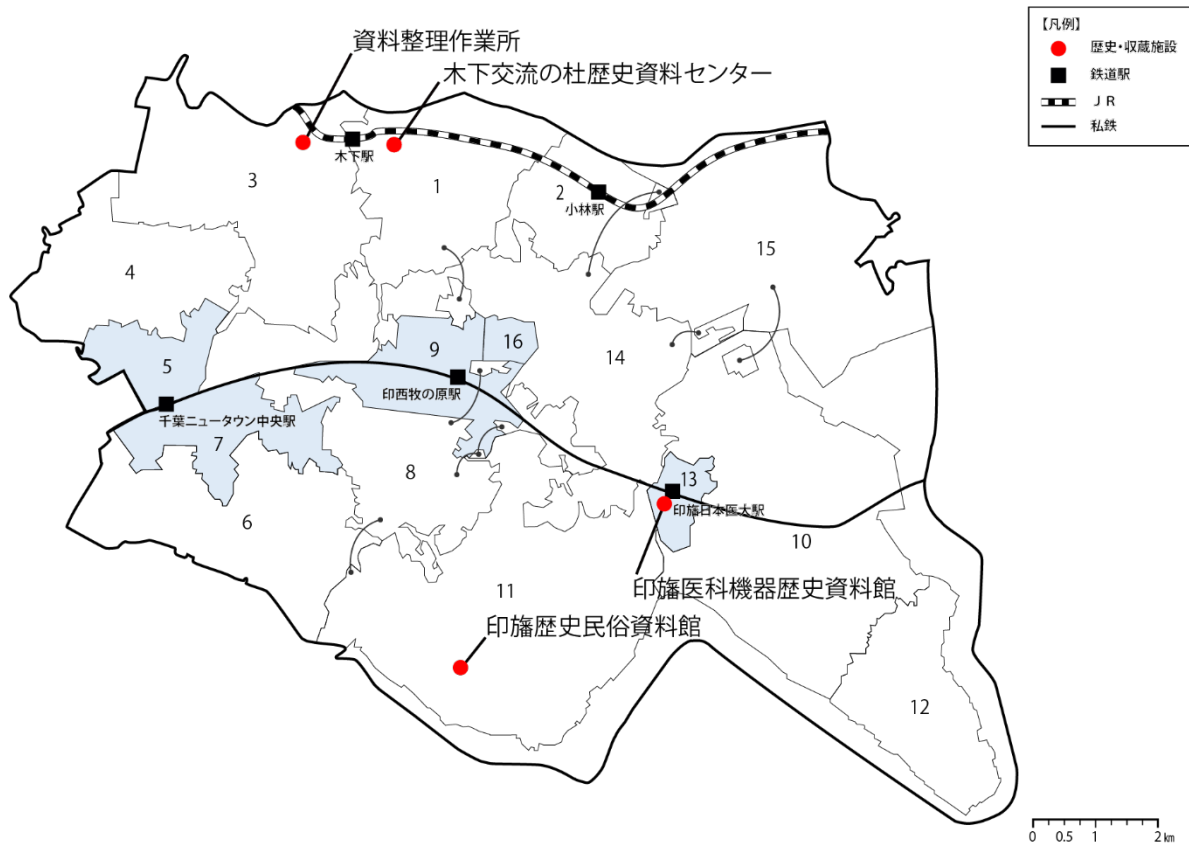


Q1-2. 性別 (SA) n=993



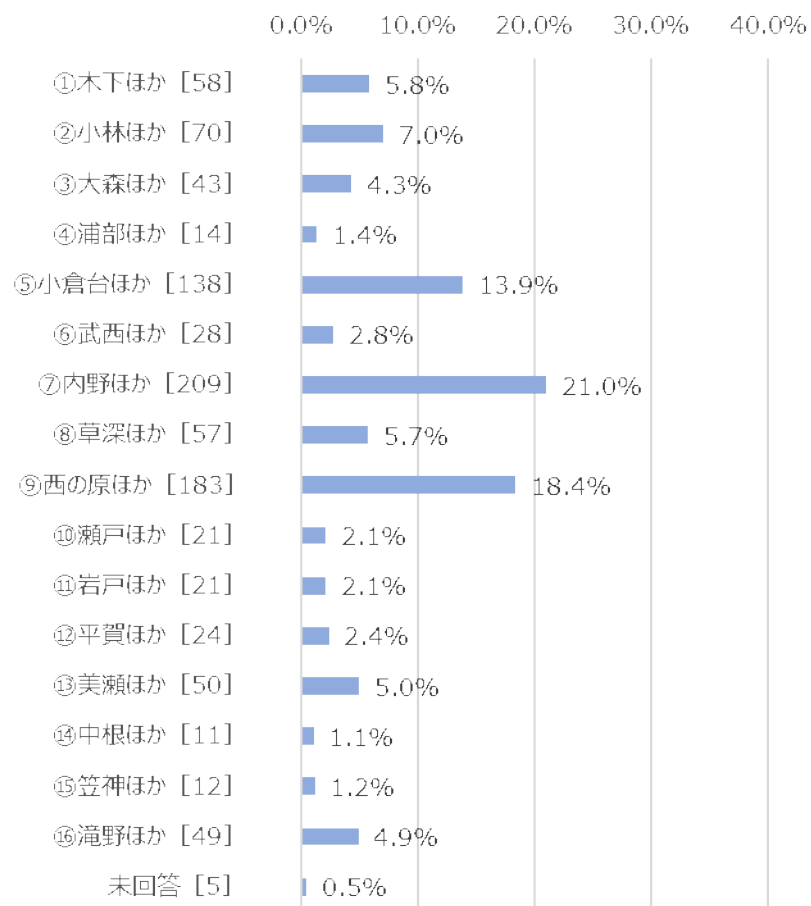
Q1-3. 居住地区 (SA) n=993

本調査では市内の地域を以下のように区分した。

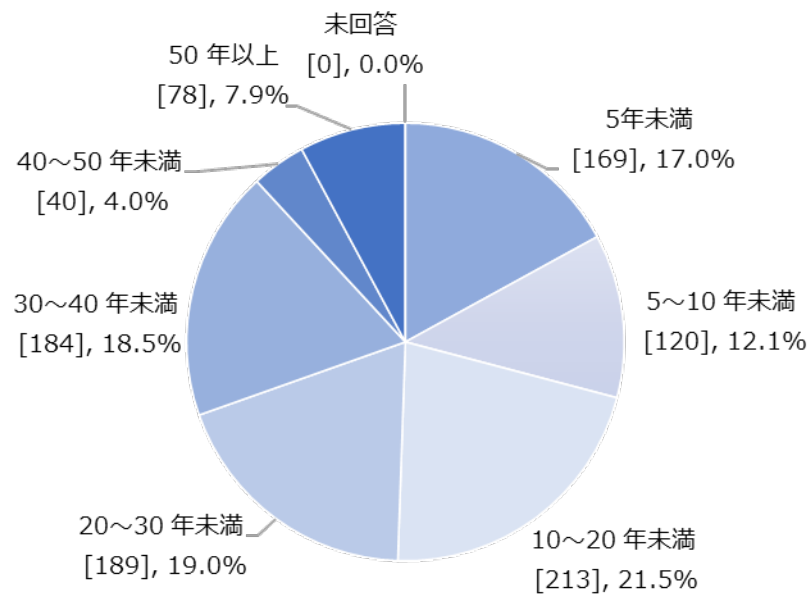


| 地区名 | |
|-----|---|
| ① | 木下、木下南一～二丁目、竹袋、別所、宗甫、木下東一～四丁目、平岡 |
| ② | 小林、小林北一～六丁目、小林浅間一～三丁目、小林大門下一～三丁目 |
| ③ | 大森、鹿黒、鹿黒南一～五丁目、亀成、発作、相嶋、浅間前 |
| ④ | 浦部、浦部村新田、白幡、浦幡新田、高西新田、小倉、和泉 |
| ⑤ | 小倉台一～四丁目、大塚一～三丁目、牧の木戸一丁目、木刈一～七丁目、中央北一～三丁目 |
| ⑥ | 武西、戸神、船尾、松崎、松崎台一～二丁目、結縁寺、多々羅田 |
| ⑦ | 内野一～三丁目、原山一～三丁目、高花一～六丁目、戸神台一～二丁目、中央南一～二丁目、武西学園台一～三丁目 |
| ⑧ | 草深、泉 |
| ⑨ | 西の原一～五丁目、原一～四丁目、東の原一～三丁目、牧の原一～六丁目 |
| ⑩ | 瀬戸、山田、吉高、萩原、松虫 |
| ⑪ | 岩戸、師戸、鎌苅、大廻、造谷、吉田 |
| ⑫ | 平賀、平賀学園台一～三丁目 |
| ⑬ | 美瀬一～二丁目、若萩一～四丁目、舞姫一～三丁目 |
| ⑭ | 中根、荒野、竜腹寺、角田、滝、物木 |
| ⑮ | 笠神、行徳、川向、下曾根、中、萩埜、桜野、押付、佐野屋、和泉屋、甚兵衛、松木、中田切、下井、長門屋、酒直ト杭、安食ト杭、将監、本埜小林 |
| ⑯ | 滝野一～七丁目 |

※上記のうち⑤、⑦、⑨、⑬、⑯はニュータウン地域

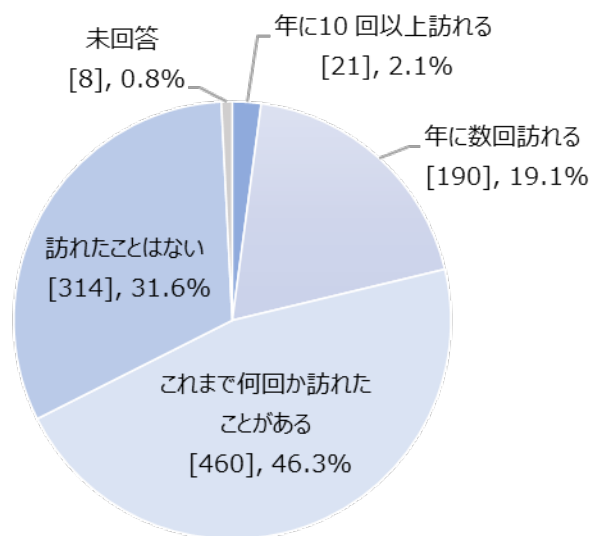


Q1-4. 居住年数 (SA) n=993



Q1-5. 展示施設の訪問頻度 (SA) n=993

- ・最も高いのは「これまで何回か訪れたことがある」(46.3%)、次に高いのは「訪れたことはない」(31.6%)である。
- ・「年に10回以上訪れる」と「年に数回訪れる」を合わせると、回答者の2割が年に1回以上展示施設を訪れている。

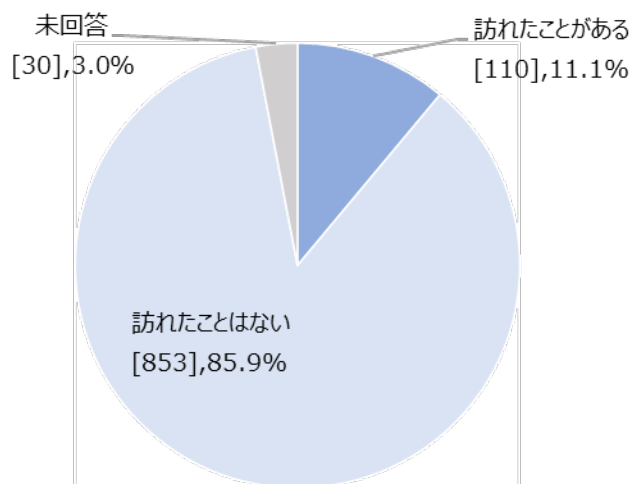


(2) 市内にある展示施設の利用状況

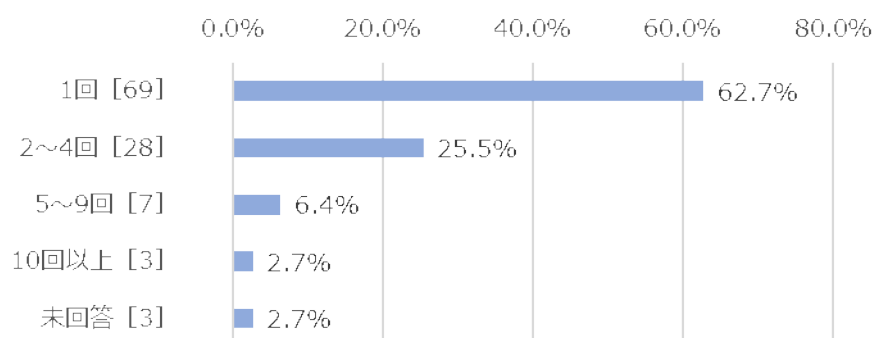
Q2-1-①. 印旛歴史民俗資料館 n=993

- ・「訪れたことがある」は全体の1割にとどまる。
- ・「訪れたことがある」人の訪問回数で最も多いのは、「1回」(62.7%)で、次に多い「2～4回」(25.5%)と比べると40ポイント近く高い。なお、「10回以上」は2.7%であった。
- ・年齢・性別で見ると、「訪れたことがある」が最も高いのは「80歳以上男性」(25.0%)で、最も低いのは「18～29歳男性」(3.2%)である。
- ・居住地区別で見ると、「訪れたことがある」が最も高いのは民俗資料館のある「⑪岩戸ほか」(42.9%)である。「訪れたことはない」が最も高いのは「④浦部ほか」「⑥武西ほか」(ともに92.9%)である。
- ・居住年数で見ると、「訪れたことがある」が最も高いのは「40～50年未満」(25.0%)で、次に高いのが「50年以上」(19.2%)である。
- ・展示施設の利用頻度で見ると、「訪れたことがある」が最も高いのは「年10回以上」(28.6%)で、次に高い「年数回」(18.4%)と比べると約10ポイント高い。

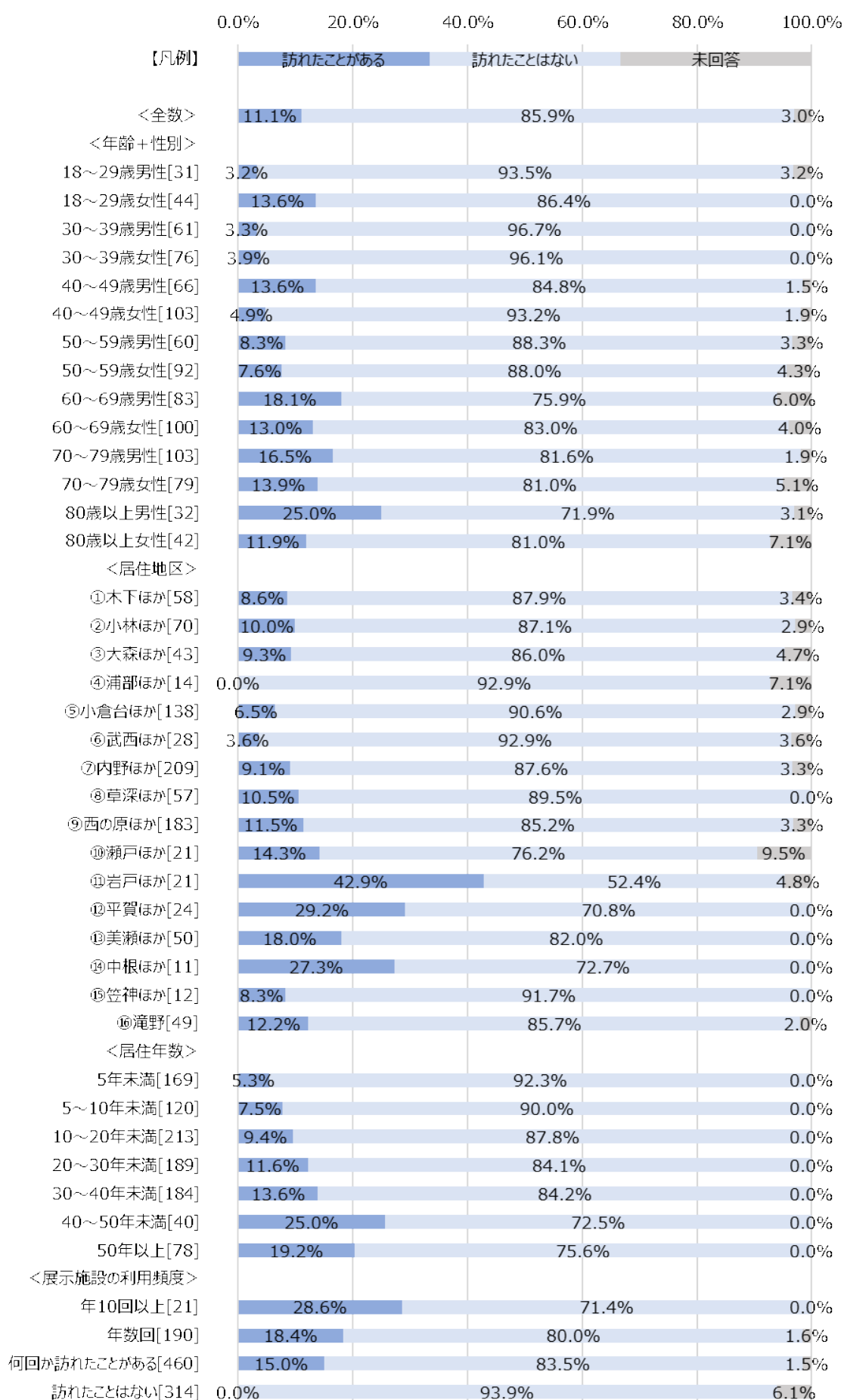
[訪問の有無 (SA)] n=993



[施設の訪問回数 (FA)] n=110



[回答者の属性とのクロス集計]

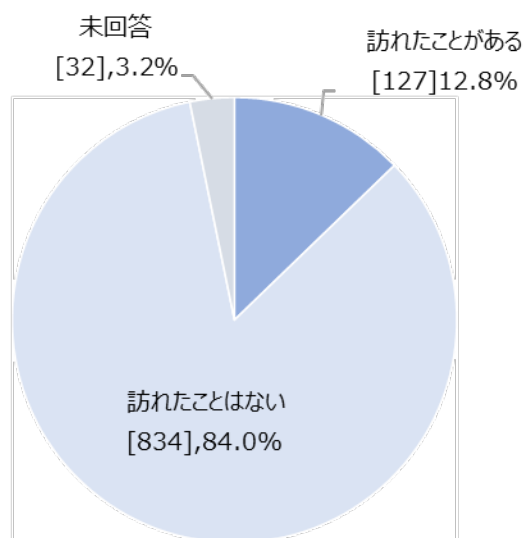


Q2-1-②. 木下交流の杜歴史資料センター (SA) n=993

- ・「訪れたことがある」は全体の1割である。
- ・「訪れたことがある」人の訪問回数で最も多いのは、「1回」(63.0%)、次に多い「2~4回」(28.3%)と比べると約35ポイント高い。
- ・年齢・性別で見ると、「訪れたことがある」が最も高いのは「80歳以上男性」(21.9%)で、最も低いのは「30~39歳男性」(1.6%)である。
- ・居住地区別で見ると、「訪れたことがある」が最も高いのは、歴史資料センターのある「①木下ほか」(32.8%)である。「訪れたことはない」が最も高いのは「⑥武西ほか」(92.9%)である。
- ・居住年数で見ると、「訪れたことがある」が最も高いのは「50年以上」(23.1%)で、次に高いのが「40~50年未満」(22.5%)である。
- ・展示施設の利用頻度で見ると、「訪れたことがある」が最も高いのは「年数回」(20.0%)で、次に高いのは「年10回以上」(19.0%)ある。

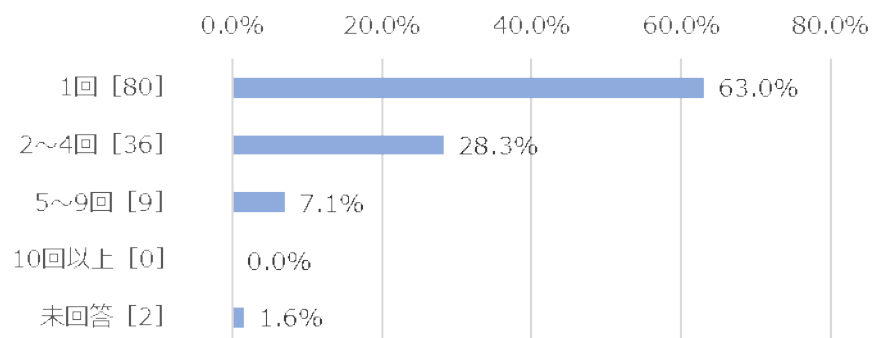
[訪問の有無 (SA)]

n=993

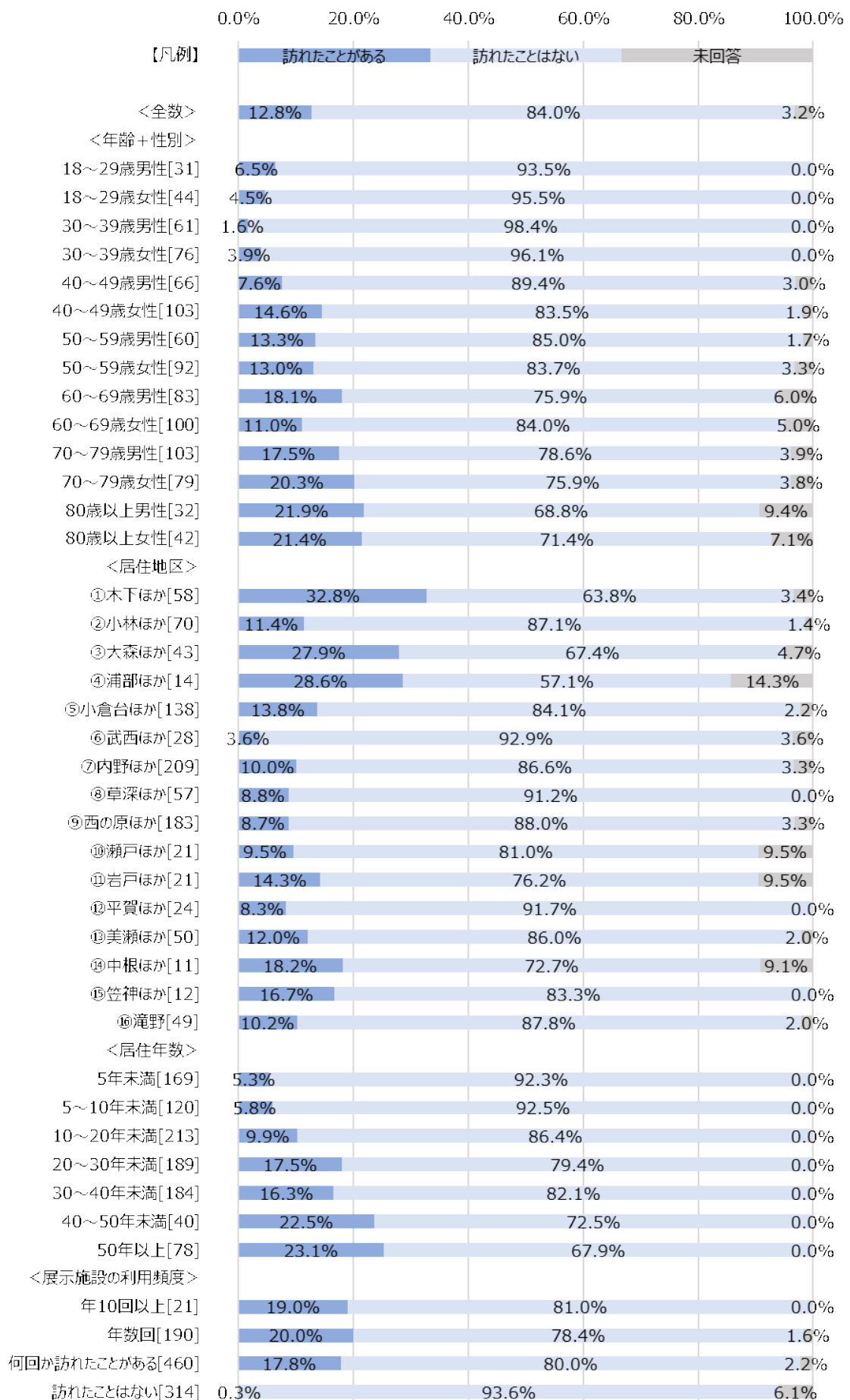


[施設の訪問回数 (FA)]

n=127



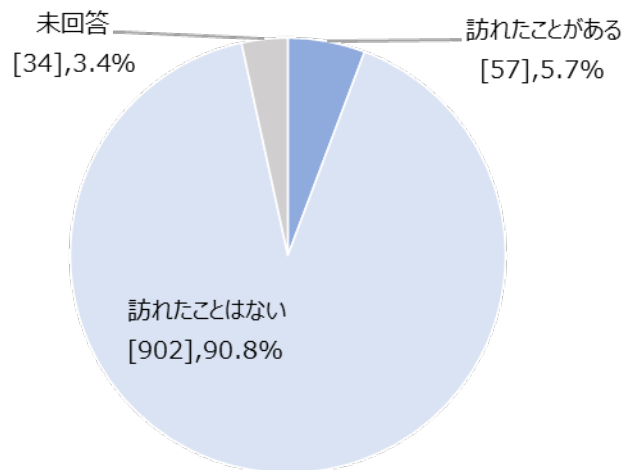
[回答者の属性とのクロス集計]



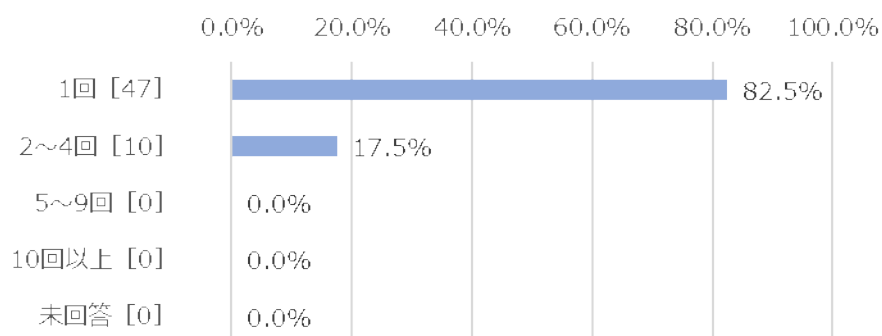
Q2-1-③. 印旛医科器械歴史資料館 (SA) n=993

- ・「訪れたことがある」は全体の1割に満たない(5.7%)。
- ・「訪れたことがある」人の訪問回数で最も多いのは、「1回」(82.5%)、次に多い「2~4回」(17.5%)と比べると65ポイント高い。
- ・年齢・性別で見ると、「訪れたことがある」が最も高いのは「80歳以上女性」(14.3%)である。なお、「30~39歳男性」はすべての回答者が「訪れたことはない」と回答した。
- ・居住地区別で見ると、「訪れたことがある」が最も高いのは「⑦中根ほか」(27.3%)で、次に多いのは医科器械歴史資料館のある「⑬美瀬ほか」(24.0%)である。「訪れたことはない」が最も高いのは「⑥武西ほか」(96.4%)である。
- ・居住年数で見ると、「訪れたことがある」が最も高いのは「50年以上」(14.1%)で、次に高いのは「40~50年未満」(10.0%)である。
- ・展示施設の利用頻度で見ると、「訪れたことがある」が最も高いのは「年10回以上」(19.0%)で、次に高い「年数回」(8.4%)と比べると約10ポイント高い。

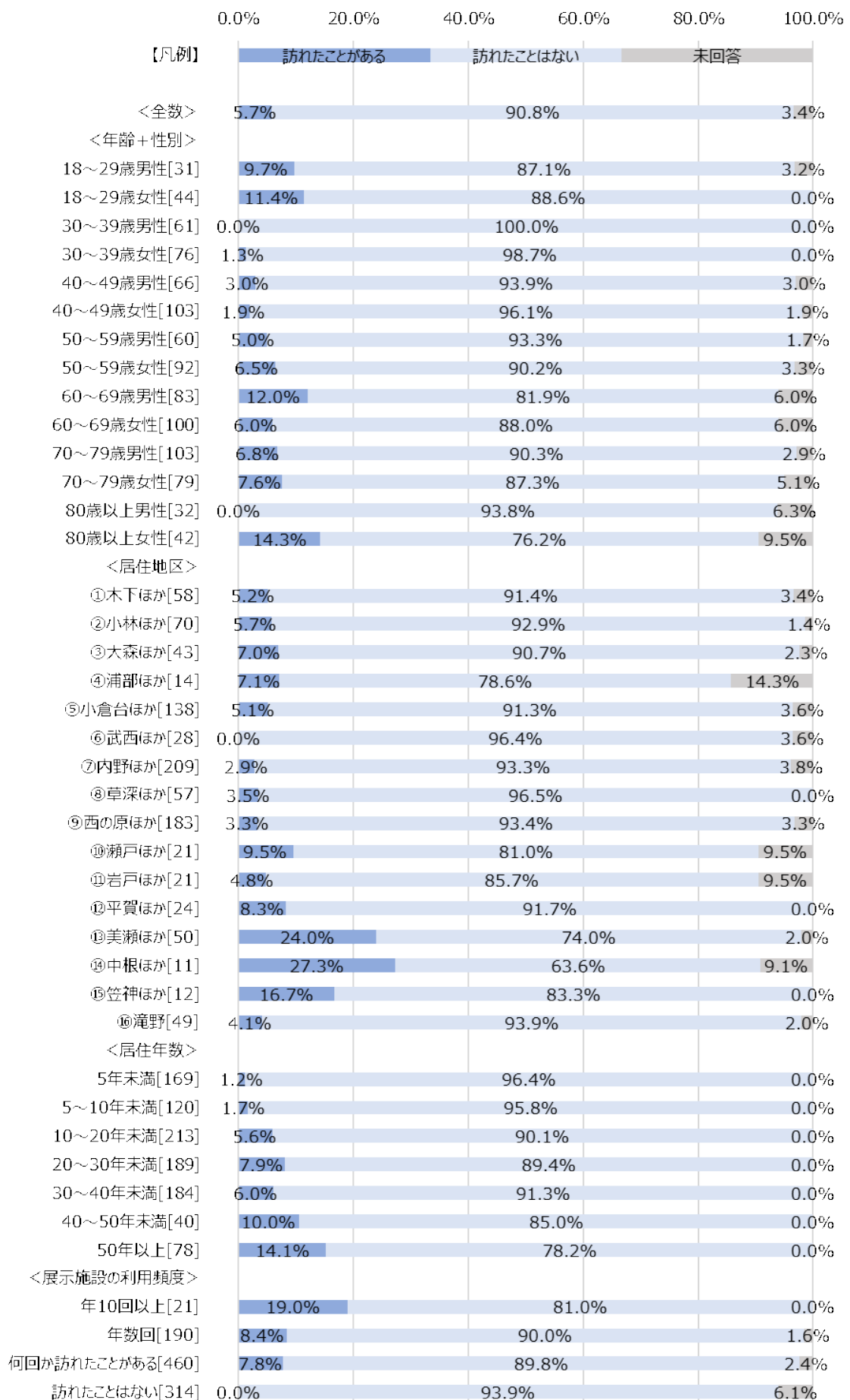
[訪問の有無 (SA)] n=993



[施設の訪問回数 (FA)] n=57



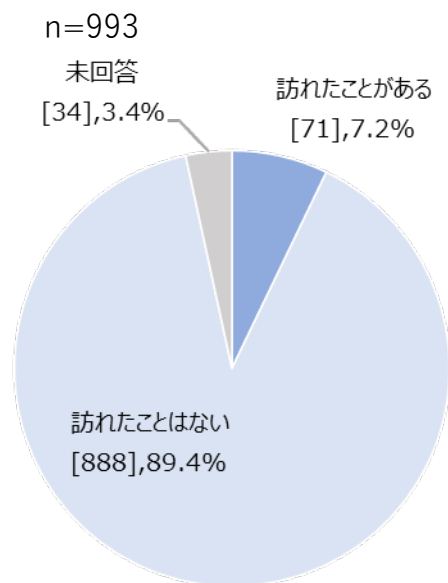
[回答者の属性とのクロス集計]



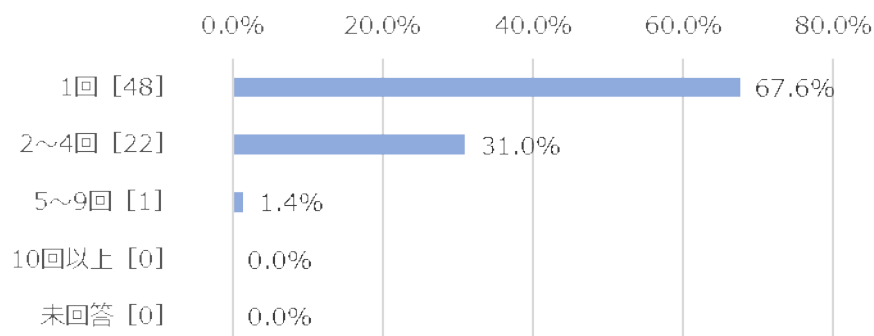
Q2-1-④. 吉岡まちかど博物館 (SA) n=993

- ・「訪れたことがある」人は全体の1割に満たない(7.2%)。
- ・「訪れたことがある」人の訪問回数で最も多いのは、「1回」(67.6%)、次に多いのは「2～4回」(31.0%)である。
- ・年齢・性別で見ると、「訪れたことがある」が最も高いのは「70～79歳女性」(21.5%)で、最も低いのは「18～29歳男性」(0.0%)である。
- ・居住地区別で見ると、「訪れたことがある」が最も高いのは「④浦部ほか」(28.6%)で、次に高いのはまちかど博物館のある「①木下ほか」(19.0%)である。「訪れたことはない」が最も高いのは「⑧草深ほか」(96.5%)である。
- ・居住年数で見ると、「訪れたことがある」が最も高いのは「50年以上」(19.2%)で、次に高い「40～50年未満」(10.0%)に比べ10ポイント近く高い。
- ・展示施設の利用頻度で見ると、「訪れたことがある」が最も高いのは「年10回以上」(19.0%)で、次に高いのは「年数回」(15.8%)ある。

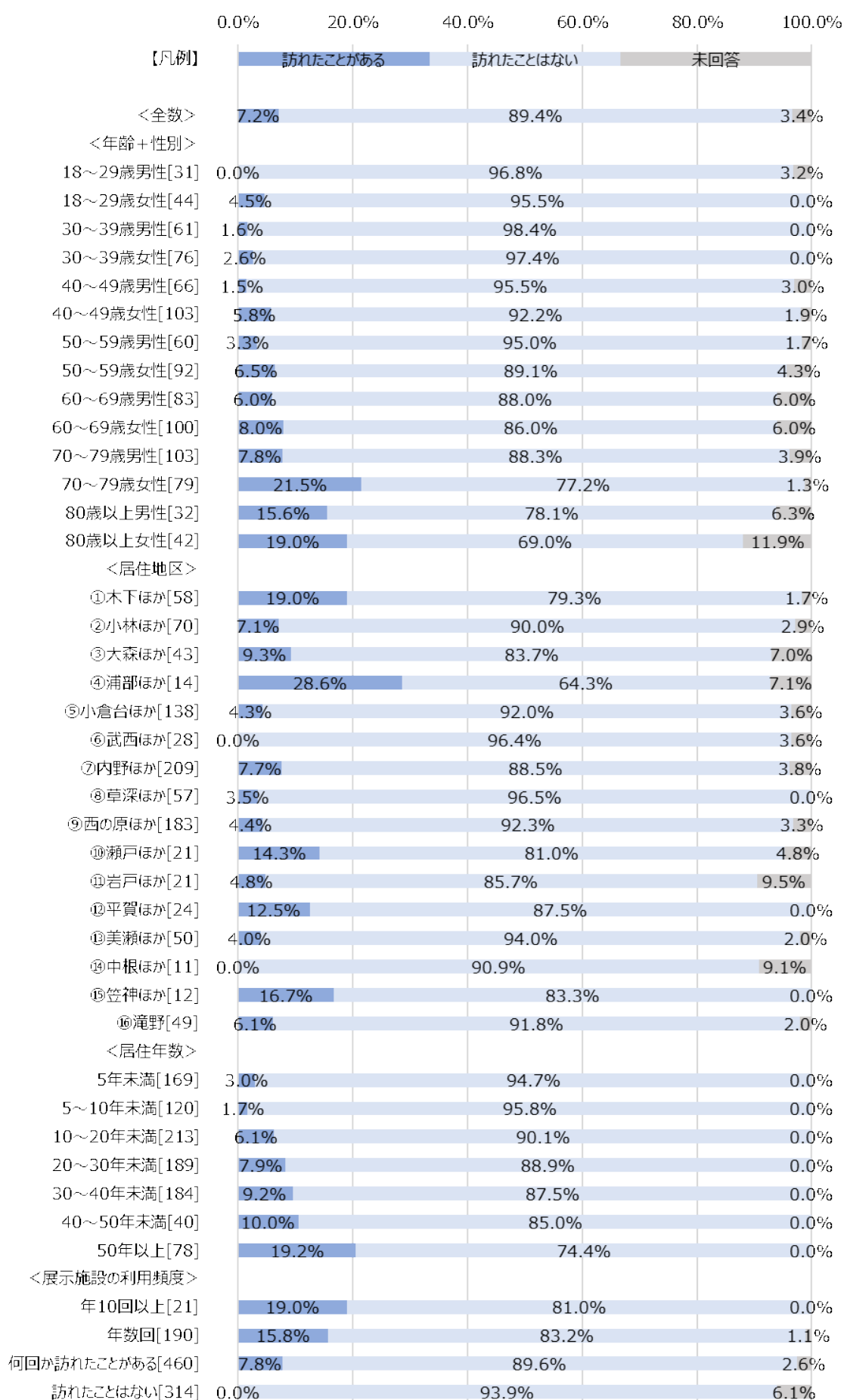
[訪問の有無 (SA)]



[施設の訪問回数 (FA)] n=71



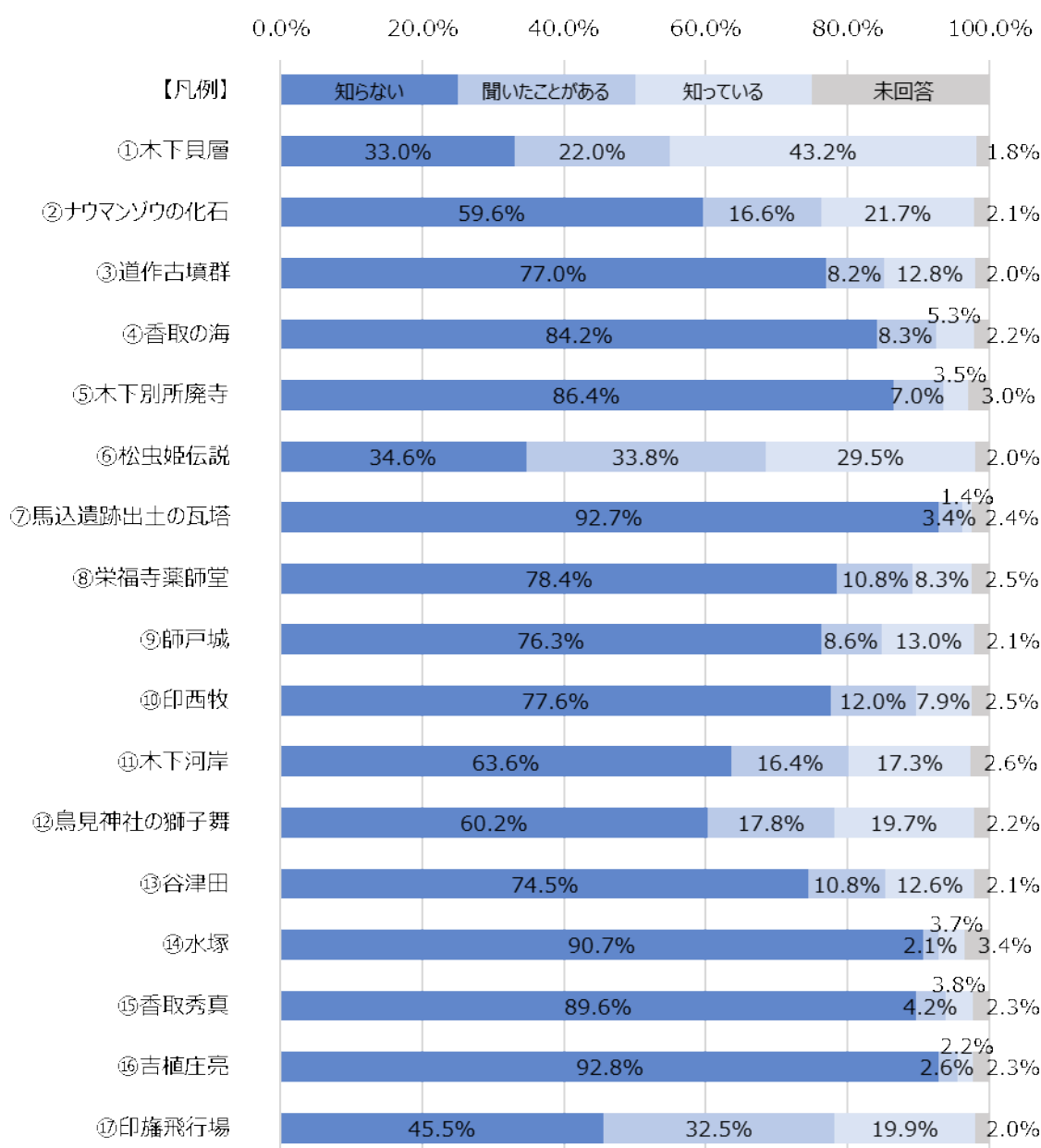
[回答者の属性とのクロス集計]



(3) 印西市の歴史や文化に対する興味・関心

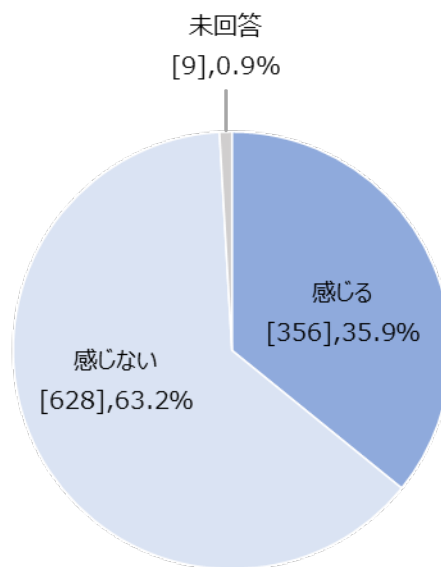
Q3-1 各歴史文化資源の認知度 (SA) n=993

- ・回答者のうち半数以上が「知っている」もしくは「聞いたことがある」を選択した歴史文化資源は、「①木下貝層」「⑥松虫姫伝説」「⑰印旛飛行場」である。ただし、「聞いたことがある」を回答した人が20%以上と多く、詳細については認知されていない可能性がある。
- ・「⑦馬込遺跡出土の瓦塔」「⑭水塚」「⑮香取秀真」「⑯吉植庄亮」は回答者の約9割が「知らない」と回答した。

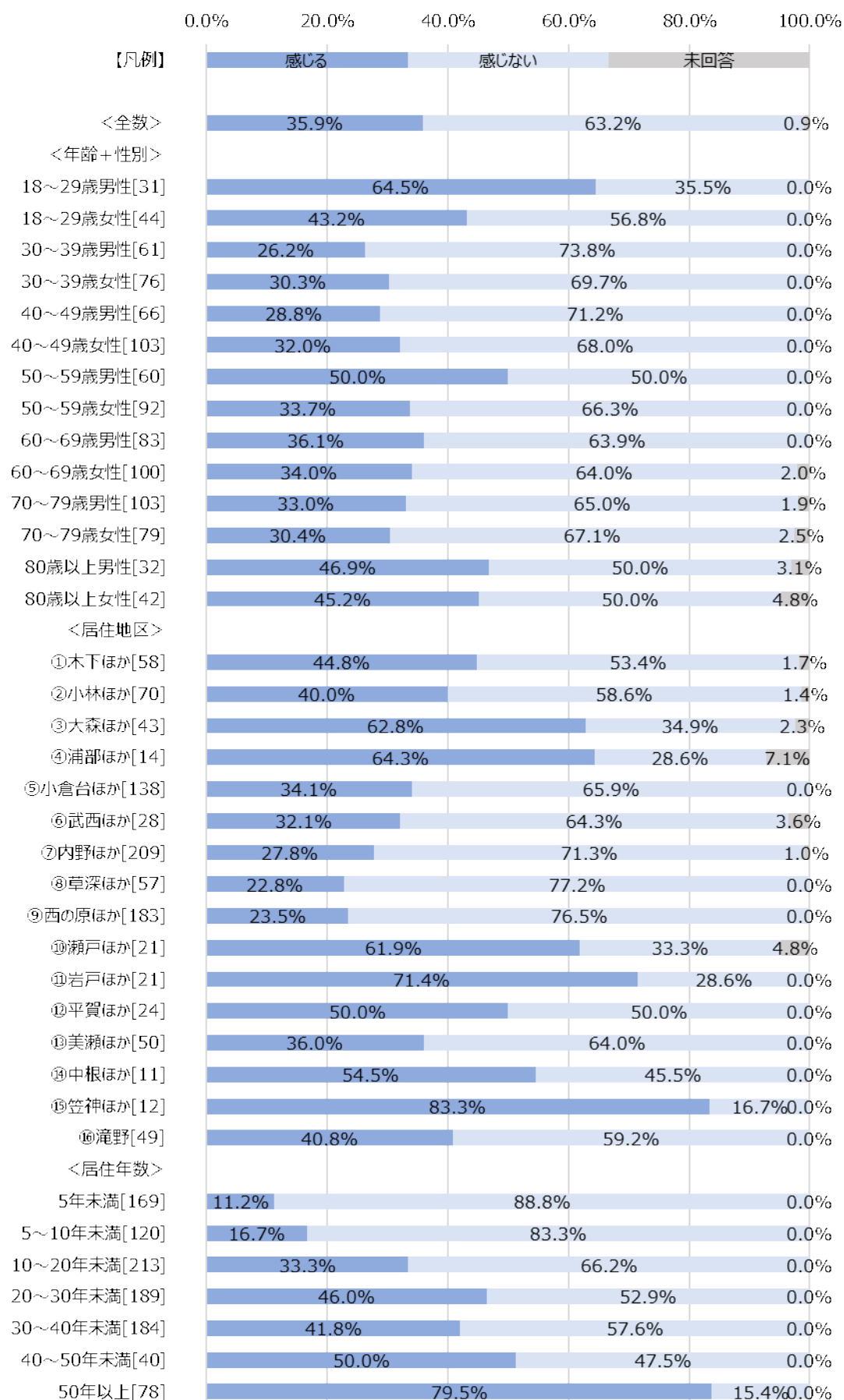


Q3-2. 今現在、印西市を「ふるさと」だと感じるか？ (SA) n=993

- ・最も高いのは「感じない」(63.2%)で、次に高い「感じる」(35.9%)と比べると27ポイント高い。
- ・年齢・性別で見ると、「感じる」が最も高いのは「18～29歳男性」(64.5%)で、次に「50～59歳男性」(50.0%)である。「感じない」が最も高いのは「30～39歳男性」(73.8%)で、次に「30～39歳女性」(69.7%)である。
- ・居住地区別で見ると、「感じる」が最も高いのは「⑮笠神ほか」(83.3%)で、次に「⑪岩戸ほか」(71.4%)ある。「感じない」が最も高いのは「⑧草深ほか」(77.2%)で、次に「⑨西の原ほか」(76.5%)である。
- ・居住年数別で見ると、「感じる」が最も高いのは「50年以上」(79.5%)である。なお、居住年数が20年以上の回答者の約4割はふるさとだと感じている。



[回答者の属性とのクロス集計]



Q3-2-1. 印西市を「ふるさと」だと感じる理由 (FA) n=309

- ・ 回答の傾向を抽出すると、最も多いのは「居住期間が長い」(101件)で、以降、「生まれ育った場所」(89件)、「里山や田園風景など豊かな自然がある」(58件)、「住みやすいので愛着がある」(34件)、「結婚や子育てなどのライフイベントを経験した」(24件)、「この先も住み続ける場所」(13件)である。

| |
|--|
| 居住期間が長い (101件) |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 居住年数が長いから 人生の半分以上をここで過ごしている 10年以上住み愛着がある 20年近く住んでいる 30年以上居住しており、愛着を感じている 35年以上住んでいるので、親しみと愛着を感じ印西市民の自覚を感じている 50年以上居住している 85年以上の生活 14年経ち、永住するつもり 居住期間も長くなり、地域への愛着を感じている 印旛村時代から住み着いており、愛着がある 印西町時代も含め、ずっと住んでいる 親子ともに30年近く住んでいる 結婚してから長年住んでいて自然が豊かで子供達との数々の思い出がある |
| 生まれ育った場所 (89件) |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 生まれてからずっと印西に住んでいる 物心がついたときから今に至るまでを過ごしてきた街 中学入学以来ずっと印西に住み続け、印西に愛着を感じている |
| 里山や田園風景など豊かな自然がある (58件) |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 美しい田園風景と里山は「ふるさと」そのもの 里山の風景や白鳥の飛来地があり、自然豊かで親しみがある 都内で仕事をしていても電車の車窓から見える田園風景と広い空を見ると帰ってきた実感が湧く 自然が豊かで、周りどくらべて独特のふんいきがある |
| 住みやすいので愛着がある (34件) |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 道路も広く買い物もやすく、住みやすい街なのでとても気に入っている 自然が多く、住みやすいので、愛着がある 住み慣れた街 便利 物価も安く、新鮮な農産物が手軽に手に入ることで日々の生活に幸せを感じている 街に清潔感があり、気に入っている 公園も沢山あり緑が沢山ある 治安が良い 印西市や印西市民には全体的に大らかで暖かな雰囲気があり、自分もその一員でいられることを良く思っている 都市へのアクセスも、成田市、柏市へのアクセスも便利で、都会すぎず田舎すぎず丁度いい 人口がそこそこで、ゆったりのんびりしている |
| 結婚や子育てなどのライフイベントを経験した (24件) |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> この土地で結婚、育児などして愛着がある パートナーと出会い、暮らし始めた場所であり、印西市内で引っ越しを繰り返しながらも、非常に生活しやすく、親しみを感じている 子供が印西で小学校に入学したから、地域に根付いた気がする |

| |
|---|
| この先も住み続ける場所（13件） |
| <p><主な回答></p> <p>両親が在住しており、この先も住み続ける場所 両親も印西市内に引っ越してきたため帰省する場所はなく、居場所はここしかない 少し不便なところはあるが自然豊かで暮らしやすいので、これから一生暮らしていきたいと思える この地で終生暮らしたいと思っているので、ふるさとと感じている 終のすみかと思っている 持家を購入、今後も定住するつもりである</p> |
| 変化する街の姿をみてきた（9件） |
| <p><主な回答></p> <p>徐々に開発が進み住みやすさが向上する発展を見てきたため 本埜村から印西市になり、すすき野原に商業施設が建ち活性化の様子を見てきたため、進化することへ応援する気持ちが生れた ニュータウン印西地区の最初期から入居し、文字通り街がゼロから開発される所を間近に見ながら人生を歩んできた事で強く郷土意識が育まれた</p> |
| 歴史や文化がある（7件） |
| <p><主な回答></p> <p>長い歴史を持つこの地を誇りに思っている 鳥見神社近辺がいやし 神社仏閣、代々の墓が残っている 新旧を合わせ持った町だから 古墳群が沢山あり、馬の産地でもある所など、大陸からの移住者などに思いを馳せたりしている。様々な神社があり、宗像神社について書かれている本を読んだが、他の神社はどのように建立されたのかなど興味がつきない</p> |
| 地域の人々との交流がある（7件） |
| <p><主な回答></p> <p>地域の人々との交流が多い 民生委員を多年にわたりさせて頂いたおかげで地域の人々と交流する機会があった お祭りに参加している 地域の人々と農業をやることで、交流が出来る</p> |
| 両親や親族、友人が住んでいる（7件） |
| <p><主な回答></p> <p>実家がある 友だちや親族も印西市内にいる</p> |
| 家族や子どもの出身地（7件） |
| <p><主な回答></p> <p>夫の生まれたところであるので 妻が印西市の出身 息子は生まれた時から印西に住んでいるので子供にとってはふるさとになると思う</p> |
| 生まれ故郷に似ている（4件） |
| <p><主な回答></p> <p>幼少時代に過ごした田舎に似た風景で親しみを感じる 自分が生まれた東北の町に似ていて、この地で終生暮らしたいと思っている</p> |
| 地域について知ることでふるさとだと感じるようになった（4件） |
| <p><主な回答></p> <p>小・中学生の頃の地域学習の経験 郷里資料を利用して印西市内外を散策している。フィールドワークで知ることが増えると、生まれ故郷ではないにしても戻って来ると"懐かしさ"を感じる 印西市内を散歩などで歩く中で、だんだんそう感じるようになった 若い頃は埋蔵文化財の仕事をしていた</p> |
| その他（6件） |
| <p><主な回答></p> <p>子供の頃にみた風景が残っている 思い出が沢山詰まっている 木下周辺は学生時代の通学とかを考えると少し感じます 幼少期の頃に、自然や歴史文化を通して、好奇心や大切だと感じる心が育った</p> |

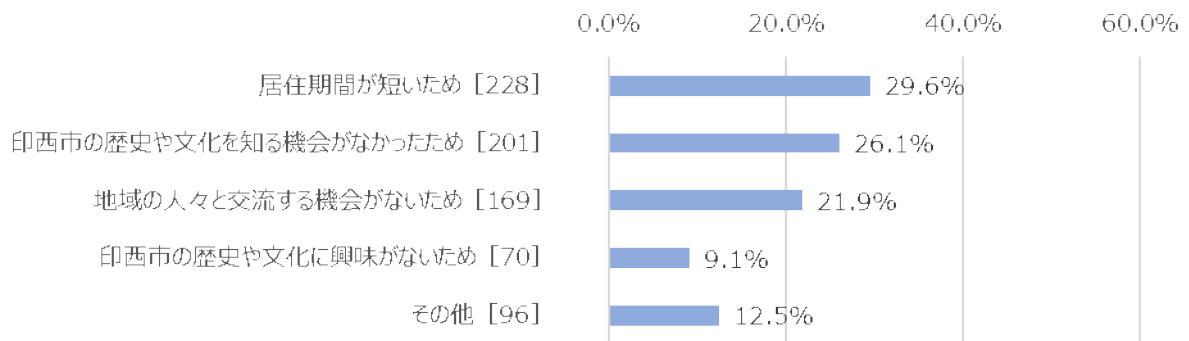
Q3-2-2. 印西市を「ふるさと」だと感じない理由（3つまで）

※Q3-2で、ふるさとだと「感じない」を選択した回答者を対象とした設問。

なお、WEB回答システムの不具合のため、選択肢を3つまで選べた回答者と1つしか選べなかった回答者がいる。下記は3つまで選べた回答者の回答傾向である。

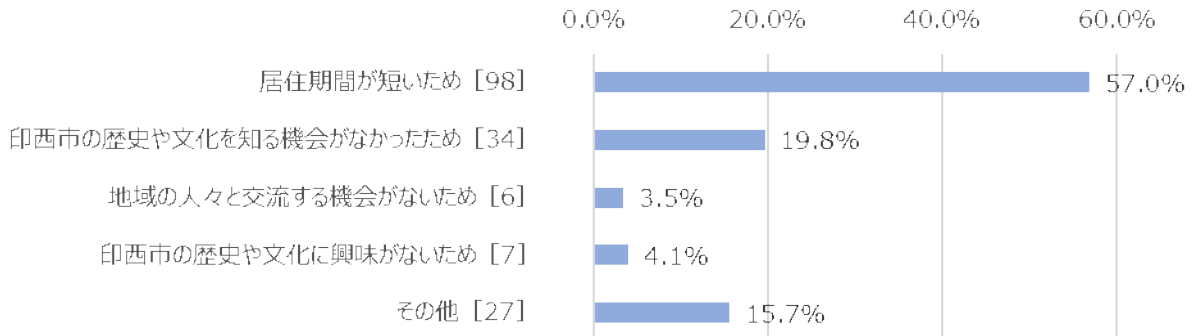
- ・最も高いのは「居住期間が短いため」（29.6％）で、次に高いのは「印西市の歴史や文化を知る機会がないため」（26.1％）、「地域の人々と交流する機会がないため」（21.9％）。
- ・その他の回答の傾向を抽出すると、最も多いのは「生まれ育った場所ではない」（89件）、次に多いのは「まちに魅力を感じない」「愛着を感じない」（各7件）、「ニュータウン・新しい場所というイメージ」（6件）である。

[3つまで選べた回答者] n=450



※3つまで選べた回答者一人あたりの回答数は約1.7である。

<参考> 1つしか選べなかった回答者 n=172

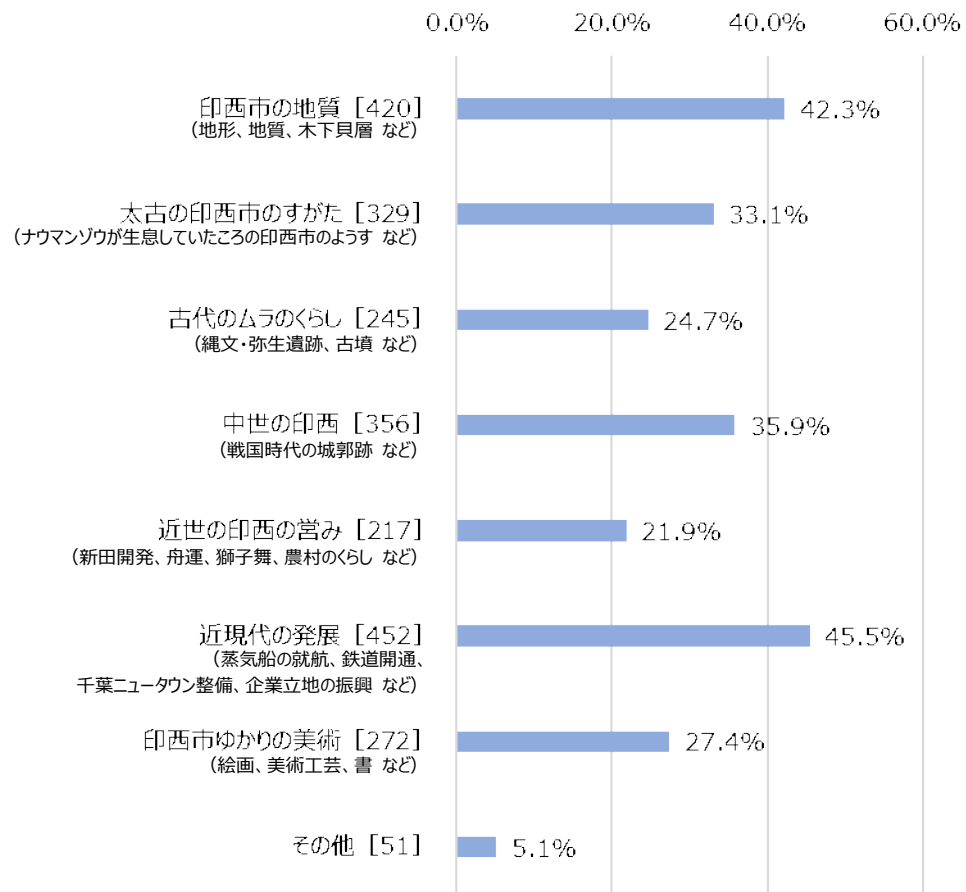


[その他の内容]

| |
|--|
| 生まれ育った場所ではない (89 件) |
| <p>< 主な回答 ></p> <ul style="list-style-type: none"> 生まれ育った所ではない 出身地をふるさとと感じている 生まれ育った記憶は別にあるので。印西市は第 2 のふるさとと思っている 愛着はあるが「ふるさと」という言葉の「自分が生まれ育った場所」というニュアンスには当てはまらない 自分が成長する時期に影響を受けていない 学校時代を過ごしてない 家庭を持ってからの転入なので「ふるさと」までは感じない 夫婦ともに地元ではないため |
| まちに魅力を感じない (7 件) |
| <p>< 主な回答 ></p> <ul style="list-style-type: none"> 佐倉藩のようなメインとなる歴史がない 平賀地域は魅力がない 育った場所がふるさとでそこにはシンボルがあった。印西市はシンボルが不明で第二のふるさに至らない 大型トラックの往来が、激しく、騒音、振動、排気ガスの居住地区であるから |
| 愛着を感じない (7 件) |
| <p>< 主な回答 ></p> <ul style="list-style-type: none"> この土地に来て 40 年近くになるが愛着を感じない 住みやすい街だが「ふるさと」までは感じない 好きだと思える場所が今のところあまりない 印西市民であることに否定的 |
| ニュータウン・新しい場所というイメージ (6 件) |
| <p>< 主な回答 ></p> <ul style="list-style-type: none"> 印西市はニュータウンとして感じているので、ふるさととは違う 新しい場所という気がするため 居住地がマンション群なので 新しい住居が増え、緑がなくなったため |
| その他 (11 件) |
| <p>< 主な回答 ></p> <ul style="list-style-type: none"> 旧、本埜村民として育ったので、本埜村がなつかしいです 70 年も他県に居た為 離れてみないとわからない 展示施設が近くにない |
| 特になし、なんとなく (3 件) |

Q3-3. 印西市の歴史・文化で特に知りたい事柄（3つまで） n=993

- ・最も高いのは「近現代の発展」（45.5%）で、次に高いのは「印西市の地質」（42.3%）である。
- ・年齢・性別で見ると、「近現代の発展」は49歳以下男性の関心が高く、「印西市の地質」は40歳以上女性の関心が高い。



[その他の内容]

| |
|---|
| 印旛飛行場（3件） |
| <主な回答> 印旛飛行場 陸軍飛行場 |
| 印西市ゆかりの人物（3件） |
| <主な回答> 印西にゆかりのある歴史上の人物 文学、美術、音楽、スポーツ、メディア、漫画・アニメなど広範囲に印西市出身や印西に関わった人達 |
| データセンター（3件） |
| <主な回答> 地盤や立地の優位性などデータセンターができた理由 データセンター歴史と今後 |
| その他の歴史文化資源（4件） |
| <主な回答> Q3-1に挙げられた歴史文化資源 松虫姫 子どもにも聞かれる百庚申について知りたい 木下せんべいの歴史 |

| |
|---|
| 地名の由来や伝承 (2 件) |
| < 主な回答 > 地区の名前の由来 市内の字ごとの地名の縁や、龍神伝説、頼政塚など市内の逸話 |
| 未来の印西市 (2 件) |
| < 主な回答 > 印西市の未来はどうなっているか |
| その他 (2 件) |
| < 主な回答 > どのような土地でどのような産業あり、どのような生活をして栄えていったのか、昭和から平成までの事を知りたい 印旛沼と手賀沼間の台地における集落形成から現在までの歴史、文化を体系的にまとめる 平賀地域の歴史 里山や自然、季節毎に咲く花々など 日本史の教科書に載るような出来事文化があればいい |
| 特になし、興味なし (24 件) |

[回答者の属性とのクロス集計]

* アミ掛けは各属性で最も高い割合

| | 印西市の地質 | 太古の印西市のすがた | 古代のムラのくらし | 中世の印西 | 近世の印西の営み | 近現代の発展 | 印西市ゆかりの美術 | その他 |
|---------------|--------|------------|-----------|-------|----------|--------|-----------|-------|
| 全数[993] | 42.3% | 33.1% | 24.7% | 35.9% | 21.9% | 45.5% | 27.4% | 5.1% |
| 18～29歳男性[31] | 35.5% | 41.9% | 16.1% | 32.3% | 16.1% | 58.1% | 32.3% | 3.2% |
| 18～29歳女性[44] | 25.0% | 43.2% | 40.9% | 22.7% | 20.5% | 29.5% | 31.8% | 4.5% |
| 30～39歳男性[61] | 37.7% | 32.8% | 18.0% | 31.1% | 24.6% | 54.1% | 19.7% | 4.9% |
| 30～39歳女性[76] | 38.2% | 35.5% | 13.2% | 30.3% | 14.5% | 56.6% | 31.6% | 1.3% |
| 40～49歳男性[66] | 42.4% | 36.4% | 21.2% | 47.0% | 19.7% | 51.5% | 22.7% | 4.5% |
| 40～49歳女性[103] | 45.6% | 37.9% | 27.2% | 38.8% | 16.5% | 42.7% | 35.0% | 3.9% |
| 50～59歳男性[60] | 35.0% | 41.7% | 28.3% | 48.3% | 25.0% | 46.7% | 18.3% | 8.3% |
| 50～59歳女性[92] | 48.9% | 33.7% | 27.2% | 39.1% | 21.7% | 48.9% | 29.3% | 6.5% |
| 60～69歳男性[83] | 48.2% | 26.5% | 22.9% | 38.6% | 32.5% | 47.0% | 32.5% | 3.6% |
| 60～69歳女性[100] | 45.0% | 31.0% | 26.0% | 37.0% | 18.0% | 39.0% | 35.0% | 2.0% |
| 70～79歳男性[103] | 39.8% | 29.1% | 26.2% | 36.9% | 29.1% | 47.6% | 22.3% | 5.8% |
| 70～79歳女性[79] | 48.1% | 26.6% | 30.4% | 27.8% | 27.8% | 40.5% | 22.8% | 5.1% |
| 80歳以上男性[32] | 56.3% | 34.4% | 21.9% | 31.3% | 25.0% | 43.8% | 12.5% | 12.5% |
| 80歳以上女性[42] | 42.9% | 28.6% | 21.4% | 23.8% | 16.7% | 33.3% | 23.8% | 11.9% |

Q3-4. 回答者が考える印西市の魅力 (FA) n=469

- ・最も高いのは「住環境が整っている（生活しやすい、便利）」（150件）、以降は「豊かな自然（里山、谷津田、印旛沼、手賀沼、利根川、野鳥・白鳥）」（141件）、「歴史ある街と新しい街や里山と都市などが共存」（74件）、「災害リスクが低い」（56件）、「公園が充実」（49件）、「アクセスが良い」（46件）、「歴史文化資源（木下貝層、ナウマンゾウの化石、古墳群、松虫寺などの神社仏閣、木下河岸、印旛飛行場、松虫寺姫伝説などの伝承、獅子舞などの伝統芸能、吉高の大桜、煎餅）」（39件）、「世界的な企業のデータセンターや物流拠点などが集積する地域」（38件）である。

| |
|---|
| 住環境が整っている（150件） |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 生活しやすい 生活に便利（町の整備、インフラ、など） 里山とニュータウンが隣接しているので、自然を感じられるし、便利な暮らしができる 自然が多くあるが生活するのにとても便利 商業施設と住宅のバランスが良い 千葉県の住みやすさ№1の市であること 商業施設が多く、買い物に不自由なく暮らせる 物価が安い |
| 豊かな自然（141件） |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 自然環境が良い事 自然豊かで野鳥がたくさんいる街 印旛沼を中心とした自然、里山の風景 印旛沼他の自然と動植物 谷津田などの日本の郷土を体感出来る 里山や野生動物がいること 広大な台地と水豊かな農地 香取海（印旛沼、手賀沼）と台地という稀な特徴を有する当地の自然と街（既存集落とニュータウン） 木下東は利根川がとうとう流れて野鳥や自然の植物に恵まれている 白鳥が来る |
| 歴史ある街と新しい街や里山と都市などが共存（74件） |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 歴史のある町と、新しい町が共存している 昔からの街並み、ニュータウンという新しい街のどちらもある 近代的施設が立ち並ぶ一方で、自然豊かで古代からの歴史遺産も数多く残されているのが魅力 千葉ニュータウン地区の発展した地域と、白鳥が訪れるような自然の里山地域とが共存しているところ |
| 災害リスクが低い（56件） |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 地盤が固いので災害リスクが低い 強固な地盤に加え水害リスクも低く安心して暮らせる 自然災害に強い |
| 公園が充実（49件） |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 公園が多い 広い公園がある |
| アクセスが良い（46件） |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 都内へのアクセスが良い点 東京にも出やすく、成田から海外にも、出やすい場所 自然が豊かなのに東京方面にもアクセスが良い事 |

歴史文化資源 (39 件)

< 主な回答 >

木下貝層
ナウマンゾウの化石
古墳群
船穂郷
宝珠院観音堂 (光堂)
松虫寺
江戸時代の木下河岸、木下街道
印西大師 (88ヶ所めぐり)
印西七福神
石碑
木下せんべい
吉植庄亮
印旛飛行場や掩体壕
印西市の民話
松虫姫伝説
獅子舞
祭り、お囃子
関東ローム層
印旛沼周辺の自然 (ペリカン)
そうふけの森や谷津田の自然
白鳥飛来地
吉高の大桜
本埜小学校の大桜
小林牧場の桜

世界的な企業のデータセンターや物流拠点などが集積する地域 (38 件)

< 主な回答 >

有名企業のデータセンターが多いこと
データセンター、物流拠点が立地する地盤の強さ

整備された街並み (34 件)

< 主な回答 >

整備された美しい町並み
道路が広くメタセコイアの並木など美しく衛生的な感じ内外に誇れる景色
緑が多く、街並みがきれいで大変住みやすい
町が外国みたい
ニュータウン地域の道路、街並みがきれい
千葉ニュータウン地域に限ってだが、歩道が広くて歩きやすいところ
道路や歩道が広く生活しやすい
交通渋滞が少ない

魅力となるスポット (16 件)

< 主な回答 >

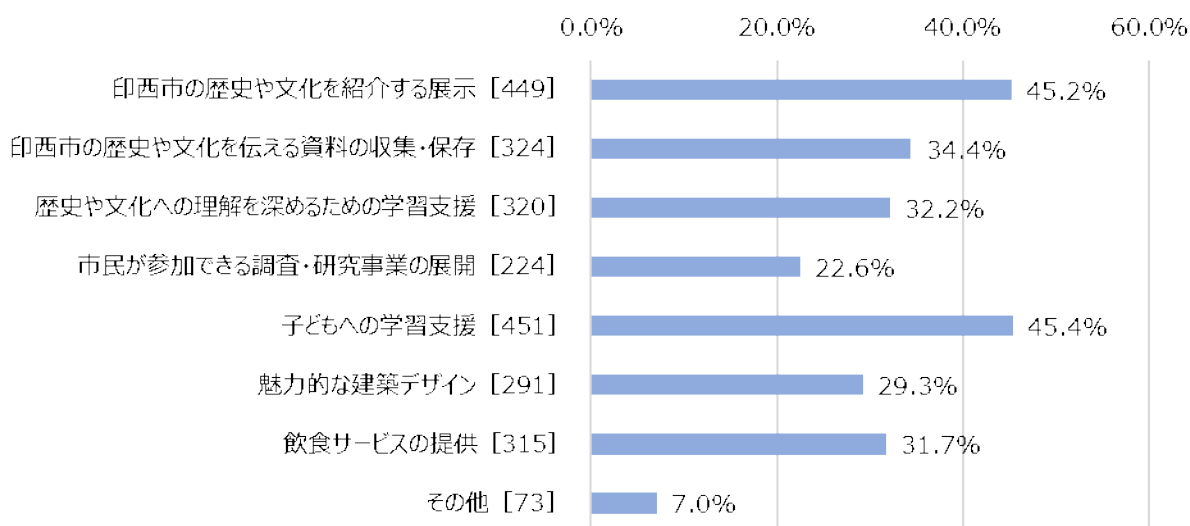
コスモス畑
桜並木と牧場
印旛日医大駅
北総花の丘公園
ひょうたん島池周辺の芝桜
農業
若い農家
ビジネスモール
千葉ニュータウン
ゴルフ場
464 のバイパス道路
木下万葉公園の長い滑り台

| |
|--|
| 美しい景観など（14件） |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 空が広い 静かで眺望が良い 夕日がとてもキレイに見えること 星が綺麗 松虫寺付近の昭和の雰囲気 広大な台地と水豊かな農地 （木下東は）駅周辺の昔ながらの街並み 近代化した都市 |
| 街の雰囲気（14件） |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 子供が多く活気がある 若いファミリー層が多いので、活気がある 都心に便利で、成田空港に近く、外国人の居住者も多く、国際都市のような感じ 多様性を受け入れる町 親切 人が優しい 地元愛が強い人が多い |
| 子育てしやすい（9件） |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 子育てしやすい 子供を遊ばせる場所、遊具や公園が多い 自然豊かで子育てしやすい環境がある 子どもに安心な町並み（道路の広さなど） 子育て世代に優しい町 子どもが多い 保育園がいっぱいある |
| 治安が良い（9件） |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 治安が良い |
| 新鮮な野菜が手に入る（7件） |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 農作物が新鮮でおいしい |
| 発展し続けている、発展の可能性ある（7件） |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 自然を残しながらも、発展し続けている 自然が多く、都内や成田空港へのアクセスも良く、まだまだ発展の見込みがある データセンター等発展期待 |
| 街の発展の歴史（4件） |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 明治時代頃から現在の姿になるまでの発展の様子 千葉ニュータウンの開発史 江戸、明治、大正、昭和初期まで舟運が盛んであり、木下周辺には多くの商店、旅館があり、活気があった。印旛沼周辺では大雨による災害があり、江戸時代から治水工事が行われてきた |
| 医療機関が充実している（3件） |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 大小の医療施設の充実 |
| 地域の人々との交流（3件） |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 地域で行う行事など協力し合ってわきあいあいとできる 広い公園がたくさんあり、特に朝は散歩やジョギング、犬の散歩等でいやすれ、人とのコミュニケーションがとれて楽しい 産業まつりや音楽のイベント等、地域の活動も多く住みやすい |
| その他（5件） |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 60年位前までは印旛沼の水がきれいだった事 イルミネーションが素敵 いんざいくんが可愛い |
| 特にない、魅力を感じない（24件） |

(4) (仮称) 印西市歴史文化施設整備に関する意見

Q4-1. 整備する上で重視すべき事柄 (3つまで) n=993

- ・最も高いのは「子どもへの学習支援」(45.4%)、次に高いのは「印西市の歴史や文化を紹介する展示」(45.2%)である。
- ・年齢・性別で見ると、30～49歳男女は「子どもへの学習支援」が高く、60歳以上男女は「印西市の歴史や文化を紹介する展示」が高い。18～29歳では、男性は「印西市の歴史や文化を伝える資料の収集・保存」(51.9%)が高く、女性は「飲食サービスの提供」(47.7%)が高い。50～59歳では、男性は「歴史や文化への理解を深めるための学習支援」(43.3%)が高く、女性は「子どもへの学習支援」(44.6%)が高い。



[その他の内容]

| |
|---|
| <p>体験型展示 (4件)</p> <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 近現代以前の暮らしを体験できる 実際に発掘されたものにふれる事ができれば、もっと想像力が育まれる 展示だけだとよく分からないのでボタンを押すと資料が出たり変わったりする体験型 プロジェクションマッピングなどの視聴覚体験を希望 |
| <p>印西市の特徴を伝える展示テーマ (6件)</p> <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 地形的特徴に関わって形成されてきた集落の発達と文化など、市外の方が印西市を理解する施設・展示 世界の「INZAI」と呼ばれるデータセンター周辺の建設・整備も文化コンテンツ。「千葉ニュータウン」の計画の頓挫から光を取り戻す「過程」自体もコンテンツになりうる 印西市の特産、名産、郷土料理 ふるさと農業の発展 美術館が欲しい 高瀬先生(印西市絵画協会名誉会長)の作品を保存、展示 |
| <p>その他の展示テーマ (3件)</p> <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 身近に感じる資料の展示 子供が喜ぶ大型動物(ナウマンゾウ)の模型や自然環境の復元部屋 ジェンダーの歴史 |

| |
|---|
| 体験プログラム（3件） |
| <p><主な回答></p> <p>何かしらの体験を提供してほしい</p> <p>印西市の歴史に触れられるような体験プログラム（）そこから印西市の地層の変遷を辿る、昔の住民達が食べていた物を食べてみるプログラム</p> |
| 子ども向けプログラム（2件） |
| <p><主な回答></p> <p>子どもも参加できる様なワークショップや物づくり体験</p> <p>子供の夏休みの宿題、自由研究もできる</p> |
| その他のプログラムやイベント（4件） |
| <p><主な回答></p> <p>近世の文書を学習できる</p> <p>新しい祭など歴史文化とリンクしたイベント</p> <p>史跡などの広報とイベント開催</p> |
| 広報・情報発信（5件） |
| <p><主な回答></p> <p>施設の存在を知るための広報活動</p> <p>SNSでの情報や魅力の発信</p> <p>ポータルサイト等、情報を魅せる工夫</p> <p>動画による展開が不可欠</p> |
| 利用者サービスの充実につながる施設機能（12件） |
| <p><主な回答></p> <p>自習室のような空間</p> <p>駐車場</p> <p>バリアフリー</p> <p>大人用オムツ交換ベッド</p> <p>飲食店がチェーン店ばかりなので個人の店や個性的な店の展開</p> <p>子連れでも訪れられるカフェ</p> <p>飲食できるスペース</p> <p>地元特産品や農産物の販売</p> <p>親子で食事を楽しめるアウトドアスペース</p> <p>託児施設</p> <p>散歩コース</p> <p>ドッグラン</p> |
| アクセスしやすい環境（5件） |
| <p><主な回答></p> <p>アクセスの良さ</p> <p>老年、子供達が公共交通機関で行き来出来る施設・場所</p> <p>道路の整備や交通の便</p> |
| その他の要素（3件） |
| <p><主な回答></p> <p>海外旅行者向けのサービス</p> <p>興味のある人、ない人も1日過せるような印西の観光施設</p> |
| その他の重視すべき事項（3件） |
| <p><主な回答></p> <p>千葉県内の他の文化施設との連携</p> <p>若者が行ってみたいと思うような外観</p> <p>収益性</p> |
| 施設像等に関する意見（3件） |
| <p><主な回答></p> <p>学習を強要する施設ではなく、促すために訪れ易く親しみ易い施設</p> <p>この施設おもしろそう！と感じる目玉があると良い</p> <p>入れ物（建物）より中身が大事</p> |
| 特になし、興味なし（8件） |

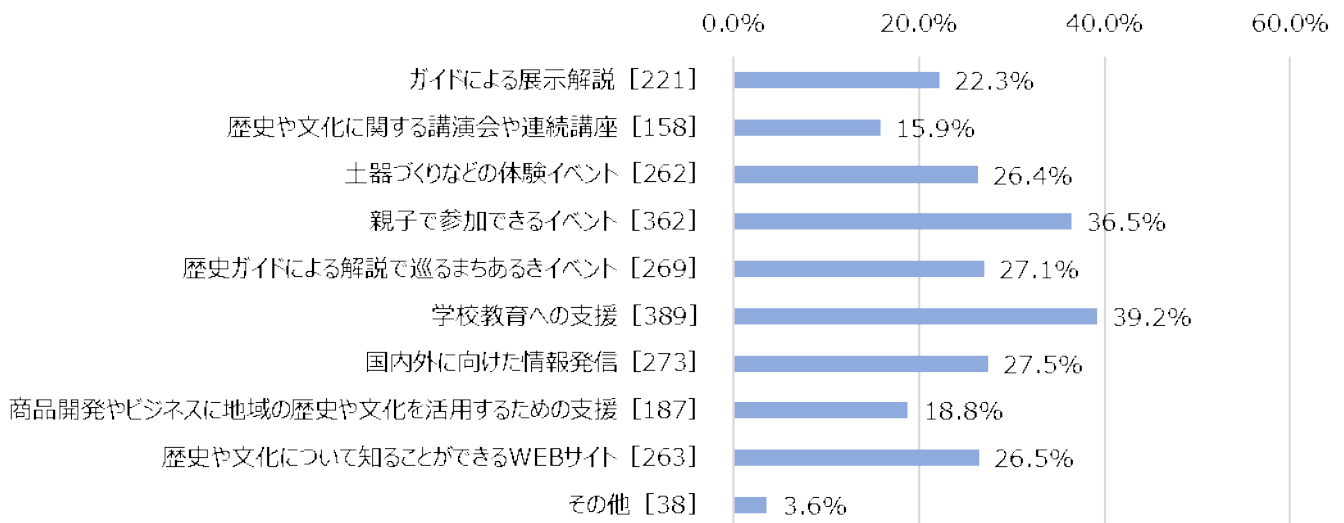
[回答者の属性とのクロス集計]

* アミ掛けは各属性で最も高い割合

| | 印西市の歴史や文化を紹介する展示 | 印西市の歴史や文化を伝える資料の収集・保存 | 歴史や文化への理解を深めるための学習支援 | 市民が参加できる調査・研究事業の展開 | 子どもへの学習支援 | 魅力的な建築デザイン | 飲食サービスの提供 | その他 |
|---------------|------------------|-----------------------|----------------------|--------------------|-----------|------------|-----------|-------|
| 全数[993] | 45.2% | 34.4% | 32.2% | 22.6% | 45.4% | 29.3% | 31.7% | 7.4% |
| 18～29歳男性[31] | 45.2% | 51.6% | 19.4% | 25.8% | 38.7% | 32.3% | 38.7% | 6.5% |
| 18～29歳女性[44] | 29.5% | 22.7% | 25.0% | 15.9% | 43.2% | 45.5% | 47.7% | 6.8% |
| 30～39歳男性[61] | 36.1% | 31.1% | 18.0% | 26.2% | 59.0% | 26.2% | 47.5% | 8.2% |
| 30～39歳女性[76] | 32.9% | 17.1% | 38.2% | 6.6% | 72.4% | 42.1% | 50.0% | 9.2% |
| 40～49歳男性[66] | 43.9% | 28.8% | 43.9% | 18.2% | 57.6% | 34.8% | 37.9% | 3.0% |
| 40～49歳女性[103] | 42.7% | 23.3% | 24.3% | 19.4% | 64.1% | 42.7% | 46.6% | 2.9% |
| 50～59歳男性[60] | 31.7% | 33.3% | 43.3% | 23.3% | 38.3% | 28.3% | 25.0% | 11.7% |
| 50～59歳女性[92] | 43.5% | 32.6% | 40.2% | 32.6% | 44.6% | 29.3% | 25.0% | 10.9% |
| 60～69歳男性[83] | 51.8% | 37.3% | 43.4% | 22.9% | 38.6% | 25.3% | 24.1% | 7.2% |
| 60～69歳女性[100] | 52.0% | 41.0% | 29.0% | 30.0% | 39.0% | 28.0% | 22.0% | 4.0% |
| 70～79歳男性[103] | 57.3% | 45.6% | 32.0% | 24.3% | 29.1% | 17.5% | 21.4% | 11.7% |
| 70～79歳女性[79] | 55.7% | 50.6% | 36.7% | 19.0% | 35.4% | 17.7% | 20.3% | 7.6% |
| 80歳以上男性[32] | 59.4% | 40.6% | 21.9% | 18.8% | 31.3% | 15.6% | 34.4% | 6.3% |
| 80歳以上女性[42] | 40.5% | 31.0% | 19.0% | 21.4% | 28.6% | 26.2% | 16.7% | 4.8% |

Q4-2. 歴史文化施設に期待する活動（3つまで） n=993

- ・最も高いのは「学校教育への支援」（39.2%）、次に高いのは「親子で参加できるイベント」（36.5%）である。
- ・年齢・性別で見ると、18～59歳の男女で「学校教育への支援」が高い。また、18～49歳の男女は「親子で参加できるイベント」も高い。60歳以上では、男性は「国内外に向けた情報発信」、女性は「ガイドによる展示解説」や「歴史ガイドによる解説で巡るまちあるきイベント」が高い。



[その他の内容]

| |
|--|
| 展示活動（6件） |
| <主な回答> 過去と現在の印西市の違いを見て取れるマップや写真 魅力的な企画展示 行くたびに新しいコーナー 実物展示 インパクトのある「映像体験」 |
| イベント（5件） |
| <主な回答> 化石の発掘体験 古い地図と現在を比べながらの街歩き 歴史や文化を巡る親子で参加できるサイクリングイベント マルシェ 歴史や文化にこだわらず、関係のない楽しいイベント |
| 収集活動（2件） |
| <主な回答> 歴史資産の収集 市民、産業などの現状を継続的に記録 |
| その他の活動（2件） |
| <主な回答> 海外交流 その施設にいる人材を最大限に活かす取り組み |
| その他（4件） |
| <主な回答> 子供がのびのび出来る教育環境 |
| 特になし、興味はない（13件） |

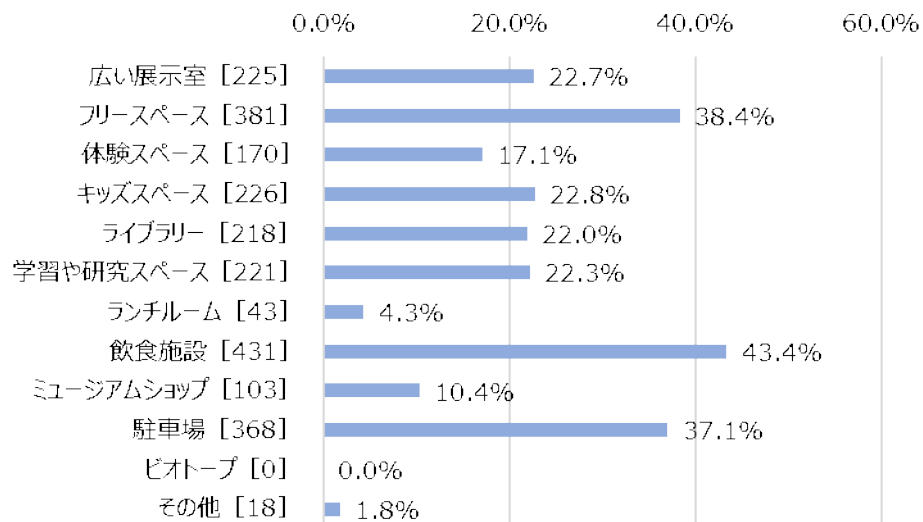
[回答者の属性とのクロス集計]

* アミ掛けは各属性で最も高い割合

| | ガイドによる 展示解説 | 歴史や文化 に関する 講演会や 連続講座 | 土器づくり などの 体験イベント | 親子で 参加できる イベント | 歴史ガイド の解説 で巡る まちあるき イベント | 学校教育 への支援 | 国内外 に向けた 情報発信 | 商品開発 やビジネス に地域の 歴史や文化 を活用する ための支援 | 歴史や文化 について 知ることが できる W E B サイト | その他 |
|-------------------|----------------|-------------------------------|------------------------|----------------------|--------------------------------------|--------------|---------------------|--|---|-------|
| 全数[993] | 22.3% | 15.9% | 26.4% | 36.5% | 27.1% | 39.2% | 27.5% | 18.8% | 26.5% | 3.8% |
| 18～29歳 男性[31] | 32.3% | 9.7% | 32.3% | 41.9% | 29.0% | 38.7% | 25.8% | 22.6% | 29.0% | 0.0% |
| 18～29歳 女性[44] | 4.5% | 6.8% | 47.7% | 47.7% | 13.6% | 50.0% | 20.5% | 22.7% | 25.0% | 2.3% |
| 30～39歳 男性[61] | 13.1% | 8.2% | 31.1% | 52.5% | 19.7% | 52.5% | 24.6% | 27.9% | 19.7% | 4.9% |
| 30～39歳 女性[76] | 10.5% | 3.9% | 53.9% | 67.1% | 13.2% | 63.2% | 14.5% | 15.8% | 14.5% | 1.3% |
| 40～49歳 男性[66] | 10.6% | 7.6% | 25.8% | 50.0% | 13.6% | 59.1% | 33.3% | 33.3% | 33.3% | 1.5% |
| 40～49歳 女性[103] | 18.4% | 10.7% | 44.7% | 54.4% | 20.4% | 53.4% | 21.4% | 13.6% | 26.2% | 2.9% |
| 50～59歳 男性[60] | 31.7% | 10.0% | 20.0% | 38.3% | 25.0% | 40.0% | 21.7% | 16.7% | 23.3% | 10.0% |
| 50～59歳 女性[92] | 16.3% | 22.8% | 27.2% | 25.0% | 31.5% | 40.2% | 28.3% | 29.3% | 32.6% | 4.3% |
| 60～69歳 男性[83] | 21.7% | 20.5% | 19.3% | 25.3% | 27.7% | 31.3% | 44.6% | 15.7% | 34.9% | 4.8% |
| 60～69歳 女性[100] | 23.0% | 21.0% | 16.0% | 26.0% | 48.0% | 30.0% | 22.0% | 16.0% | 34.0% | 2.0% |
| 70～79歳 男性[103] | 35.0% | 25.2% | 7.8% | 17.5% | 35.0% | 20.4% | 36.9% | 13.6% | 34.0% | 8.7% |
| 70～79歳 女性[79] | 36.7% | 21.5% | 16.5% | 29.1% | 36.7% | 19.0% | 30.4% | 15.2% | 21.5% | 2.5% |
| 80歳以上 男性[32] | 31.3% | 21.9% | 12.5% | 31.3% | 25.0% | 31.3% | 40.6% | 12.5% | 9.4% | 0.0% |
| 80歳以上 女性[42] | 28.6% | 14.3% | 16.7% | 16.7% | 28.6% | 26.2% | 16.7% | 11.9% | 11.9% | 4.8% |

Q4-3. 歴史文化施設に備えてほしい施設機能（3つまで） n=993

- ・最も高いのは「飲食施設」(43.4%)、次に高いのは「フリースペース」(38.4%)である。
- ・年齢・性別で見ると、18～49歳の男女で「飲食施設」が高い。60～69歳男性と70歳以上男女で「フリースペース」が高い。50～59歳男女と60～69歳女性は「駐車場」が高い。



[その他の内容]

| |
|--|
| 体験施設（2件） |
| <主な回答> 縄文時代に食べていた木の実をつかったお菓子などを食べられる体験コーナー 祭り、田植え、神輿などの体験 |
| 地場産品の販売施設（2件） |
| <主な回答> 印西市地元産の販売 印西市の野菜や米などを使ったレストラン |
| 子ども対応施設（2件） |
| <主な回答> 男性用トイレへのおむつ替え設備やベビールーム 保育室としても使えるスペース（保育士2名、乳幼児6人程度） |
| 交流施設（2件） |
| <主な回答> 子供、老人など誰でも交流できる施設 イベントスペース |
| 屋外施設（3件） |
| <主な回答> 芝生がある公園 アウトドアのピクニックスペース シンボルとして動く大きなナウマンゾウ 散歩コース ドッグラン |
| その他（4件） |
| <主な回答> 大型の映像設備 簡単な解説機能 レンタルサイクル 非日常を体験できる場所 |
| 特になし（7件） |

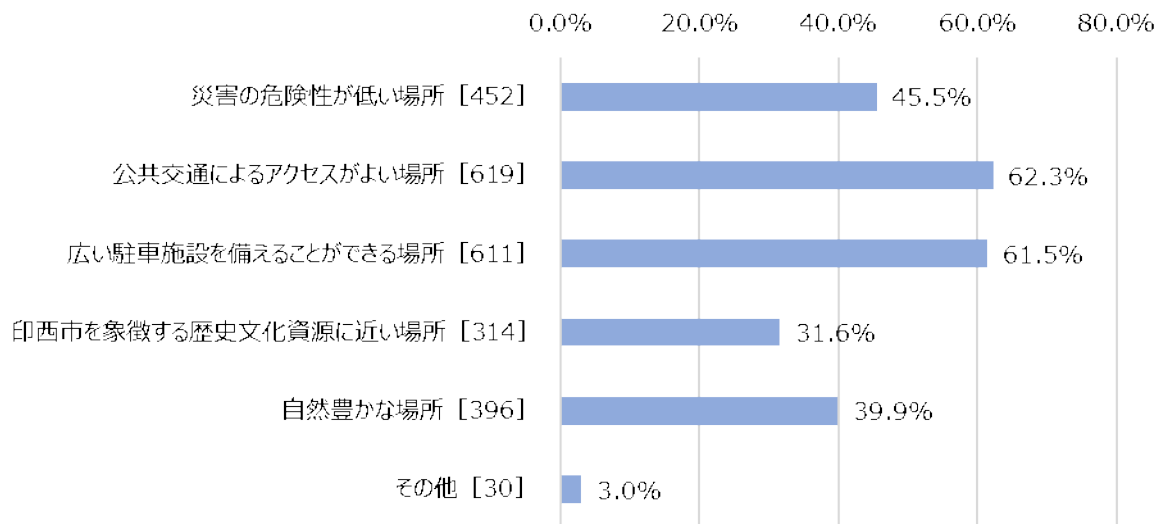
[回答者の属性とのクロス集計]

* アミ掛けは各属性で最も高い割合

| | 広い 展示室 | フリー スペース | 体験 スペース | キッズ スペース | ライブラリー | 学習や 研究 スペース | 学校 団体 用の ランチ ルーム | 飲食 施設 | ミュージアム ショップ | 駐車場 | ビオトープ | その他 |
|-------------------|-----------|-------------|------------|-------------|--------|-------------------|------------------------------|----------|----------------|-------|-------|------|
| 全数[993] | 22.7% | 38.4% | 17.1% | 22.8% | 22.0% | 22.3% | 4.3% | 43.4% | 10.4% | 37.1% | 0.0% | 0.1% |
| 18～29歳 男性[31] | 22.6% | 19.4% | 41.9% | 25.8% | 12.9% | 16.1% | 9.7% | 41.9% | 12.9% | 32.3% | 0.0% | 0.0% |
| 18～29歳 女性[44] | 13.6% | 31.8% | 20.5% | 40.9% | 15.9% | 29.5% | 4.5% | 54.5% | 9.1% | 40.9% | 0.0% | 0.0% |
| 30～39歳 男性[61] | 14.8% | 36.1% | 21.3% | 45.9% | 4.9% | 21.3% | 1.6% | 54.1% | 4.9% | 37.7% | 0.0% | 0.0% |
| 30～39歳 女性[76] | 14.5% | 34.2% | 23.7% | 56.6% | 10.5% | 15.8% | 7.9% | 55.3% | 9.2% | 34.2% | 0.0% | 0.0% |
| 40～49歳 男性[66] | 18.2% | 37.9% | 12.1% | 33.3% | 19.7% | 19.7% | 6.1% | 51.5% | 16.7% | 39.4% | 0.0% | 1.5% |
| 40～49歳 女性[103] | 15.5% | 30.1% | 20.4% | 18.4% | 16.5% | 28.2% | 7.8% | 55.3% | 18.4% | 38.8% | 0.0% | 0.0% |
| 50～59歳 男性[60] | 30.0% | 30.0% | 18.3% | 18.3% | 18.3% | 28.3% | 3.3% | 31.7% | 10.0% | 41.7% | 0.0% | 0.0% |
| 50～59歳 女性[92] | 16.3% | 37.0% | 19.6% | 18.5% | 14.1% | 26.1% | 1.1% | 42.4% | 12.0% | 48.9% | 0.0% | 0.0% |
| 60～69歳 男性[83] | 27.7% | 41.0% | 9.6% | 12.0% | 37.3% | 24.1% | 4.8% | 41.0% | 14.5% | 32.5% | 0.0% | 0.0% |
| 60～69歳 女性[100] | 28.0% | 28.0% | 19.0% | 14.0% | 25.0% | 26.0% | 2.0% | 37.0% | 12.0% | 40.0% | 0.0% | 0.0% |
| 70～79歳 男性[103] | 27.2% | 48.5% | 11.7% | 12.6% | 37.9% | 12.6% | 2.9% | 36.9% | 6.8% | 39.8% | 0.0% | 0.0% |
| 70～79歳 女性[79] | 26.6% | 50.6% | 15.2% | 10.1% | 36.7% | 26.6% | 5.1% | 39.2% | 3.8% | 27.8% | 0.0% | 0.0% |
| 80歳以上 男性[32] | 31.3% | 56.3% | 9.4% | 21.9% | 21.9% | 12.5% | 3.1% | 34.4% | 0.0% | 18.8% | 0.0% | 0.0% |
| 80歳以上 女性[42] | 23.8% | 57.1% | 7.1% | 11.9% | 16.7% | 14.3% | 4.8% | 31.0% | 2.4% | 28.6% | 0.0% | 0.0% |

Q4-4. 歴史文化施設の設置場所で重視すべき要素（3つまで） n=993

- ・最も高いのは「公共交通によるアクセスがよい場所」（62.3%）、次に高いのは「広い駐車施設を備えることができる場所」（61.5%）である。
- ・年齢・性別では、18～69歳の男女で「広い駐車施設を備えることができる場所」が高い。また、70歳以上では「公共交通によるアクセスがよい場所」が最も高い。



[その他の内容]

| |
|--|
| 他施設との併設（7件） |
| <主な回答> 子供の頃から、ふれあえる場所 公園など他の施設と隣設している場所 佐倉市の博物館の様に、自然観察ができる大きな公園内 古民家（農家）などを併設できる場所 屋外で特に子供が体験できる展示施設 単体ではあまり行く機会がない |
| 災害時の避難場所（2件） |
| <主な回答> 災害時に避難場所となる場所 |
| 周辺に配慮した交通アクセス（2件） |
| <主な回答> 休日に道路が渋滞にならない所 施設があることによって渋滞や混雑などが発生しない所 |
| その他（3件） |
| <主な回答> 閉校した学校跡 ニュータウンとのバランスをとる 広い道路、歩道の段差のないこと |
| 特になし（1件） |

[回答者の属性とのクロス集計]

* アミ掛けは各属性で最も高い割合

| | 災害の危険性が低い場所 | 公共交通によるアクセスがよい場所 | 広い駐車施設を備えることができる場所 | 印西市を象徴する歴史文化資源に近い場所 | 自然豊かな場所 | その他 |
|---------------|-------------|------------------|--------------------|---------------------|---------|------|
| 全数[993] | 45.5% | 62.3% | 61.5% | 31.6% | 39.9% | 3.0% |
| 18～29歳男性[31] | 48.4% | 61.3% | 54.8% | 41.9% | 54.8% | 3.2% |
| 18～29歳女性[44] | 54.5% | 63.6% | 70.5% | 27.3% | 27.3% | 0.0% |
| 30～39歳男性[61] | 36.1% | 59.0% | 60.7% | 41.0% | 47.5% | 1.6% |
| 30～39歳女性[76] | 40.8% | 65.8% | 73.7% | 22.4% | 36.8% | 1.3% |
| 40～49歳男性[66] | 28.8% | 62.1% | 83.3% | 25.8% | 37.9% | 3.0% |
| 40～49歳女性[103] | 48.5% | 61.2% | 78.6% | 30.1% | 34.0% | 2.9% |
| 50～59歳男性[60] | 21.7% | 56.7% | 60.0% | 45.0% | 41.7% | 6.7% |
| 50～59歳女性[92] | 43.5% | 60.9% | 63.0% | 29.3% | 42.4% | 2.2% |
| 60～69歳男性[83] | 49.4% | 57.8% | 61.4% | 32.5% | 39.8% | 4.8% |
| 60～69歳女性[100] | 52.0% | 60.0% | 61.0% | 33.0% | 39.0% | 4.0% |
| 70～79歳男性[103] | 52.4% | 72.8% | 54.4% | 32.0% | 43.7% | 3.9% |
| 70～79歳女性[79] | 60.8% | 67.1% | 41.8% | 27.8% | 49.4% | 1.3% |
| 80歳以上男性[32] | 37.5% | 53.1% | 40.6% | 37.5% | 40.6% | 0.0% |
| 80歳以上女性[42] | 52.4% | 64.3% | 38.1% | 21.4% | 26.2% | 7.1% |

Q4-5. 歴史文化施設の整備に関する意見・要望 (FA) n=289

- ・施設像に関する意見が多く見られ「大人から子どもまでが気軽に立ち寄り、利用できる施設」(42件)が最も多く、次に多いのは「子どもたちが興味を持てる施設」(12件)、「家族で楽しめる施設」(3件)である。
- ・事業活動や施設機能に関する意見としては、「備えてほしい施設機能」(35件)、「展示活動・展示テーマに関する意見」(16件)、「整備地に適した立地」(10件)、「交通アクセスの確保」(6件)、「その他の事業活動に関する意見」(5件)である。
- ・そのほかの主な意見として、「歴史文化資源や既存施設の情報発信が必要」(26件)や「魅力的な空間や外観による整備」(5件)がある。
- ・整備事業に関する意見では、「歴史文化施設は不要」(24件)、「整備について十分な検討・説明が必要」(8件)がある。

| 大人から子どもまでが気軽に立ち寄り、利用できる施設 (42件) |
|--|
| <p><主な回答></p> <p>趣味や学びの場として広い年齢層に使用出来る施設 小さな子供達、高齢者、障害者など誰でも利用しやすい場所、設備があるとよい 子供から大人まで楽しめる体験型の施設 魅力的で、気軽におとずれる事の出来る様な施設 堅苦しくならないような施設 少し気軽に訪れられるような建物、アクセス ちょっと立ち寄れるカフェなどを併設して、人を呼ぶ施設 仕事に活用できたり、散歩目的で立ち寄れる場所 多目的に利用できる施設 市民が楽しんで憩える場所を併設 人が集まる場所 人物交流が盛んになるような様々な工夫が欲しい 市民が興味を持って参加しやすい施設 歴史、文化を展示、学びながら、市や市民がイベント（アート、音楽、地元の野菜などの販売、歴史や文化を学んだり、体験する）などを開けるような場所 子供が触れられたり体験出来たり、遊べるスペースがあると、歴史に興味がなくても、行ってみようかなという気持ちが生まれる 若い人達や子供連れの家族等が遊び、楽しみながら一日過ごせて、自然に学べるような、観光の目玉になるようなオシャレで気軽に立ち寄れるすてきな施設 休みの日などに家族で出かけられるような場所 広く周辺からも人を呼び寄せることの出来る施設 何度も行きたくなったり、遠くからも観光に来たくなる、みんなで楽しめる施設</p> |
| 子どもたちが興味を持てる施設 (12件) |
| <p><主な回答></p> <p>幼少期の子どもたちが、自然や歴史文化に興味を持って楽しめるような工夫があると良い 子供達も学べるような展示や体験、週末や長期休みにワークショップを開催し、何度でも足を運びたいような環境がよい 市原歴史博物館の様な体験ができ、楽しく学べる施設、子供たちが興味を持てるイベントを考えていただきたい 校外学習などで、子供が気楽に行ける場所 子供が分かりやすい説明、ひらがなを多めにつかう 子どもたちが適度に歴史に興味がいったり、大人も今からでも楽しく学べる場 子供と一緒に、永く住む印西を勉強する機会があるとよい 子どもを連れて行っても1日過ごせるような施設</p> |
| 家族で楽しめる施設 (3件) |
| <p><主な回答></p> <p>休日に家族で過ごせるような施設 若い人達や子供連れの家族等が遊び、楽しみながら一日過ごせて、自然に学べるような、観光の目玉になるような施設</p> |

備えてほしい施設機能（35件）

< 主な回答 >

学習ルーム
講演会や発表会、グループ毎の作業など多目的に使える学習室
印西市の文化や歴史を調べたり学べるパソコン
休憩できるスペース
イス
小さくていいので可動式の舞台
祭りやコンサートにも使用できる施設機能
飲食施設
レストランやカフェ
地元食材を使ったレストラン
ミュージアムショップ
キッズスペース
未就学児などが立ち寄れる遊具
子供が触れられたり体験出来たり、遊べるスペース
おむつ替え場
授乳室
バリアフリー
オムツ替えのできる、大人用のベッド
綺麗なトイレ
車イスの人達専用の駐車場のスペース
駐車場
団体の来場に対応した広い駐車場
散歩できる様な庭園
子連れでピクニックしたり遊んだりできる芝生があるような広い公園
遊具
スポーツ設備
ドッグラン
展望台や展望施設
農業体験やキャンプ場
小動物園
記念撮影所
直売所
道の駅
美術館
図書館
温泉
大型遊園地

展示活動・展示テーマに関する意見（16件）

< 主な回答 >

分かりやすい説明にして欲しい
何かに特化した施設の方が廃れない
展示物を入れかえたり、企画展をして、小中学生が授業の一環で訪れる事の出来る場所
ゲーム感覚で楽しめる展示方法
体験コーナーやガイドによる案内や、プロジェクションマッピング等の動きを作って臨場感ある展示場にしてほしい
展示物も定期的に変え、飽きがこないようにしてほしい
古代生活が体験出来るスペースや鉄道の歴史、戦前の生活の様子が見られる視聴覚スペース
日本史の大きな歴史的文脈の中で、同市の地域史を位置づける必要がある
印西市と日本の歴史と対比させたりとかすると、子供達の学習にも役立つ
印西市に限定せず千葉、茨城あたりを広く、文化の対象としてもよい
印西市の伝説や怖い話、特定の地域を掘り下げた話などのテーマ展示
若い人たちが立ち寄れる日本アニメ文化の紹介展示室があるといい
データセンターの建築技術や周辺整備の流れ、自治体としての努力、「千葉ニュータウン」の計画の頓挫から光を取り戻す過程をコンテンツに加えたい
ジェンダーについての歴史やなぜ男女差別が起こりうるのかなど、自らの学びをさらに深められるような工夫をする

| |
|--|
| 整備に適した立地（10件） |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 公共交通のアクセスのよい場所 アクセスの良い所 北総線、沿線の駅近が良い 市の中心に近いところ 牧の原駅から徒歩30分以内の場所 ニュータウン地区 歴史や文化の近くと自然があるところ 自然豊かな場所 |
| 交通アクセスの確保（6件） |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 十分な駐車場や公共交通機関からの利便性を考えた「アクセス」 主要の駅からの送迎バス 無料送迎バス |
| その他の事業活動に関する意見（5件） |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 小学校の課外授業でもぜひ使って欲しい 子どもたちも高齢の方々も一緒に学べる講座を希望 若い人や子供たち、市外の人でも満足できる「コンテンツ」が最重要 市民にも各施設を説明する冊子を配布して周知してもらいたい どこでどのような催しが行なわれているのか、わかりやすくして欲しい |
| 歴史文化資源や既存施設の情報発信が必要（26件） |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 36年暮らしていますが、印西の歴史、文化に触れる機会がなかった 博物館や資料館があることを知らない人が多いように思う 医療器械資料館はもっとアピールした方がよい 印西ならではのもの、文化や街並みを、街や住む人々に自然と浸透させられるような方向にできればと願っています 印西市の歴史文化について情報を発信してほしい 市民が歴史文化をもっと知ることが必要 展示施設のスタンプラリーをして4カ所まわって、印西市のグッズがもらえるイベントの開催 |
| 魅力的な空間や外観による整備（5件） |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 皆が入りたくなるような外観、内観、くつろげる空間 おしゃれな外観 古民家風 リピーターが増えるように居心地が良く魅力ある施設 |
| 歴史文化施設は不要（24件） |
| 整備について十分な検討・説明が必要（8件） |
| <p><主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の整備計画について市民に広く情報提供を行い、透明性を確保して進めてほしい 内容をしっかり検討して進めてほしい |
| 特になし（12件） |